



# 韓国技術者研修計画

## 報告書

JICA LIBRARY



1106340111

平成5年3月

国際協力事業団  
研修事業部

国際協力事業団

25256

## はじめに

韓国技術者研修計画は、我が国の民間企業が保有している産業基礎技術を韓国の中小企業技術者に技術移転を行うことにより同国経済の弱点の一つとなっている同国の立ち遅れた中小企業のレベルの向上を図ることを目的として実施してきたものです。

1983年に当時の中曽根総理大臣が訪韓した際の全斗煥大統領との合意に基づき、1984年11月に、本計画実施のためのR/D及び研修ガイドラインが署名され、同年11月に初めて31名の研修員が受け入れられました。

当初の政府間合意では、4年間で1,200名の受け入れを実施することとなっていました。韓国側の希望する研修内容が不明確であったため、受け入れ先企業をさがすために時間を要した等々の理由により、1987年に終了する予定であったところ、実績が予定数を下回ったため、本計画は延長されました。

本計画実施にあたり、「受入協議会」が組織されましたが、その構成は、国際協力事業団（JICA）の他、外務省、通産省、（財）海外技術者研修協会（AOTS）、（社）日韓経済協会、経済団体連合会、及び日本商工会議所からなり、そのうちJICAとAOTSが研修の実施母体となって、受け入れ人数の半数ずつ担当しました。

研修はJICA、及びAOTSが中心となって行う約3週間のオリエンテーションと2か月の企業における技術研修とで構成されています。オリエンテーションは、日本社会の一般事情の学習、日本語研修、工場見学等のプログラムからなっています。また技術研修では、工場内での講義・実習を通じ、各企業が持っている技術を学びます。

受け入れ実績としては、1984年から1993年3月までの9年間で、JICA、AOTS合計1,207名を受け入れることにより、韓国側と約束していた計1,200名の受け入れを達成することが出来ました。その内JICA分としては合計581名の研修生を主として機械・電気関係の企業各社計266社において受け入れていただきました。また1名については通商産業省工業技術院化学技術研究所で受け入れていただきました。

研修員受け入れ経費については、韓国側が航空賃、滞在費、及び研修経費の定額分、そして日本側が研修経費を負担しました。(C/S方式)

これら研修の成果について、韓国政府は高く評価しており、日本政府に対し公式に謝意を表明しておりますが、これは、受入協議会、及び関係各企業のご指導、ご協力の賜物であり、ここに深く感謝の意を表します。

最後に、本資料は、韓国技術者計画が本年度で終了するにあたりとりまとめたものですが、将来の日韓両国内の技術協力のために何らかの参考になれば幸いです。

平成5年3月

研修事業部長

諏訪 龍

# 目 次

はじめに

|   |     |
|---|-----|
| I. 手続.....  | 1   |
| 1. 研修員受入概要 .....  | 3   |
| (1) 韓国技術者研修計画の経緯及び概要 .....                              | 5   |
| (2) Record of Discussions .....                         | 8   |
| (3) 韓国技術者研修計画受入業務の概要 .....                              | 21  |
| 2. 受入協議会(日韓経済協会) .....                                  | 25  |
| (1) 第8次韓国技術者研修計画総括評価会 .....                             | 27  |
| (2) 平成4年度韓国技術者研修計画日程 .....                              | 28  |
| (3) 韓国技術研修生(KG)の申請状況(平成4年度) .....                       | 29  |
| (4) 平成4年度(第9次)韓国技術者研修計画に基づく<br>韓国技術研修生受入れのお願いについて ..... | 35  |
| (5) 平成4年度韓国技術者研修計画日程 .....                              | 42  |
| (6) 研修指導体制に関する資料 .....                                  | 46  |
| (7) 平成4年度韓国技術研修生受入概況 .....                              | 57  |
| (8) 韓国技術研修生(KG)受入れ年次別推移 .....                           | 60  |
| (9) アプリケーションフォーム(代表例) .....                             | 61  |
| (10) 韓国研修生(技能士)受入名簿 .....                               | 71  |
| (11) 実習状況視察会社リスト .....                                  | 81  |
| (12) 返信用紙 .....   | 82  |
| 3. 研修員受入中 .....   | 109 |
| (1) 第9次韓国技術者研修計画実施要領 .....                              | 111 |
| (2) 平成4年度研修員受入計画書 .....                                 | 135 |
| (3) 平成4年度第9次韓国技術者研修計画 .....                             | 139 |
| (4) オリエンテーション業務委託契約書 .....                              | 143 |
| (5) 精算書及び業務報告書 .....                                    | 151 |
| (6) 日本語研修 .....   | 157 |
| 7. 第9次韓国技術者研修計画コース .....                                | 159 |
| イ. 対日技能入力語学研修成績 .....                                   | 166 |
| ウ. 日本語能力総合評価表 .....                                     | 170 |

|  |     |
|--|-----|
| (7) オリエンテーション .....                              | 191 |
| 7. 第9次韓国技術者研修計画オリエンテーション日程表 .....                | 193 |
| 4. 第9次韓国技術者研修計画研修員リスト .....                      | 195 |
| ウ. オリエンテーションに関する評価会 .....                        | 201 |
| (8) 企業研修 .....                                   | 221 |
| 7. 第9次韓国技術者研修計画研修日程表 .....                       | 223 |
| 4. JICA 宛研修員通勤費申請書 .....                         | 230 |
| ウ. JICA 宛研修旅行計画 .....                            | 235 |
| エ. 韓国技術者研修計画研修旅行／移動申請書 .....                     | 237 |
| オ. 韓国中小企業公団宛宿泊費支出請求書 .....                       | 238 |
| カ. 研修旅行報告書 .....                                 | 239 |
| キ. JICA 宛研修旅行計画書 .....                           | 240 |
| ク. 韓国技術者研修計画研修実施週間記録シート .....                    | 245 |
| (9) エバリュエーション .....                              | 253 |
| 7. 第9次韓国技術者研修計画中間評価アンケート .....                   | 267 |
| 4. 第9次韓国技術者研修計画最終評価アンケート .....                   | 303 |
| ウ. 研修監理報告書 .....                                 | 313 |
| 開閉式挨拶 .....                                      | 319 |
| <br>   |     |
| II. 資料 .....                                     | 327 |
| 1. 韓国技術者研修第1次～第9次研修員受入企業・受入研修員数一覧表 (JICA分) ..... | 333 |
| 2. 第9次韓国技術者研修計画オリエンテーション講義概要 .....               | 355 |
| (1) 滞日生活ガイダンス .....                              | 357 |
| (2) 日本の地理 .....                                  | 389 |
| (3) 日本の文化 .....                                  | 397 |
| (4) 日本の中小企業経営 .....                              | 405 |
| (5) 日本のQC .....                                  | 419 |
| (6) 日本のハイテク .....                                | 423 |
| 3. 韓国技術者研修計画の終了勧告について .....                      | 459 |



## I. 手續



## I-1. 研修員受入概要



## I-1-(1) 韓国技術者研修計画の経緯及び概要

1. 昭和58年1月、中曽根総理訪韓時、全大統領との共同声明にて「両国間における産業技術協力の拡大が望ましい旨、意見の一致を見た」との発表がありました。
2. 同年8月、第12回日韓定期閣僚会議において、産業技術協力は基本的には、民間の自主的判断で行なわれることとする一方、政府間で行ないうる象徴的事業として、韓国技術者の日本における研修計画を早急に推進することに合意しました。
3. 以上の合意に基づき、58年12月にソウルで、59年2月東京で日韓実務者会議が開催され、研修分野及び両国の費用負担等が協議され大枠が決定されました。
4. 59年3月、第16回日韓合同経済委員会において、同研修計画の研修員受入れにつき、わが国が先方に積極的に協力する旨伝達し、同年6月、韓国技術者研修計画日本側受入協議会が下記メンバーにて発足し、研修員受入れのための事務的手続を開始することとなりました。  
メンバー： 外務省、通商産業省、運輸省  
国際協力事業団 (JICA)  
(財) 海外技術者研修協会 (AOTS)  
(社) 日韓経済協会、経済団体連合会  
日本商工会議所
5. 59年9月、全大統領訪日のおり、日韓国両首脳は共同声明の中で産業技術協力拡大が望ましい旨再確認しました。また、政府レベルでの技術協力を推進してゆくこと、民間部門の交流と協力推進のための環境整備につき協議を継続すること等に関して本計画が59年秋より実施されることが評価されました。
6. 59年11月、本件に係るR/D (討議議事録) 及びガイドラインが、わが国外務省と在京韓国大使館との間で署名され、同R/Dにおいて韓国側は、59年秋より4年間で1,200名の研修員を受入れてほしい旨述べています。
7. 59年11月末、第1次31名が来日。以来昭和62年の第4次まで計440名を受入れましたが、上記目標の達成に至らないことを踏まえ、受入れを継続し、昭和63年第5次は164名、平成元年第6次は、149名受、平成2年第7次は164名、また、平成3年第8時は、112名の受入が予定されています。  
(別添 受入実績表、ご参照)
8. 本計画の目的は、日本企業が有する基礎的・一般的技術のうち韓国の中小企業にて不足している技術につき、わが国が企業内研修を実施し、韓国の生産基盤を強化するとともに、技術者の交流を通して人的交流を推進することにあります。本計画は政府・実施機関のみならず、関係団体及び民間企業の協力があるこそはじめて実現が可能となるものです。

## II. 実施体制

本計画の実施については、日本・韓国両政府間に締結されたR/D及びガイドラインをベースとした上で、日本国内での研修を円滑に実施するため、政府、実施機関、関係団体から構成される受入協議会を設置しています。

1. 受入協議会  
本協議会は、本計画の実施方針及び運営全般について協議するとともに、研修員の受入先を一義的に開拓します。
2. 日本側実施機関  
上記の協議会による受入先への打診の結果、受入可能との内諾を得た研修員は、2つの実施機関（JICA及びAOTS）に振り分けられます。
3. JICAの業務  
JICAは、受入先に文書をもって研修実施を依頼すると共に下記の業務を行います。

### (1) オリエンテーション及び日本語補習研修の実施

- 1) オリエンテーション  
日本の文化・社会・経済等を紹介すると共に、ガイダンス・バルディカスセッション・企業見学等を通じ、企業内研修に関する予備知識・指針を与える事を目的としています。（別紙Iの通り）
- 2) 日本語補習研修  
本研修員は、来日前韓国で約1カ月の日本語研修を受けてきていますが、実地研修に備え、更にブラッシュアップするため、来日後JICAオオタエリエンテーション期間中に補習研修を行います。（別紙Iご参照）なお、研修員の日本語能力については、後日受入先に連絡する予定です。

- (2) 実地研修に係る各種の業務  
JICAからの研修委託により、それぞれの受入先において実地研修を実施していただきますが、期間中は適宜担当者が受入先と連絡をとりながら、研修の円滑な実施に努めます。又、必要に応じて担当方より担当者を派遣し、研修員・関係者と面談及び研修内容の調整等をさせていただきます。

- (3) 生活指導  
滞日中は、韓国の選ばれた代表者として聴じない生活をすすめるよう指導しており、その行為はあくまでも研修員の自主性にまかせておられますが、JICAとしても必要に応じて指導しますので問題があれば随時ご相談願います。

- (4) 療養費等の給付  
研修期間中に研修員が罹病又は負傷（死亡を含む）した場合、JICAの傷害保険制度（健康保険法の規程による療養範囲内）により処理致します。（詳細：6ページご参照）  
なお、万一研修員に重大な疾病又は事故等が生じた場合は、JICAは在京韓国大使館、韓国中小企業振興公団日本事務所及び、関係機関と協議の上、速やかに対応致します。

- (5) 災害補償の免責・損害等への対応  
研修中に研修員が身体損傷を受けた場合、もしくは、生命を失った場合、受入先の責に帰すべき事由によらない限り、受入先は韓国政府または研修員もしくは研修員の遺族等に対し、一切の責任を負わないことになっております。  
また、万一研修員が関係者等に損害などを与えた場合にはJICAは誠意をもって問題の解決にあたります。

- (6) 研修の評価  
実地研修終了時に研修内容について研修員に評価させる一方受入先においてもアンケート方式にて研修に対する評価を実施していただきます。これらをもとに研修効果及び研修実施上の課題を把握し、今後の研修を改善する上での参考に致します。また、アンケート用紙は、研修終了時にJICAから各受入先にお送り致します。

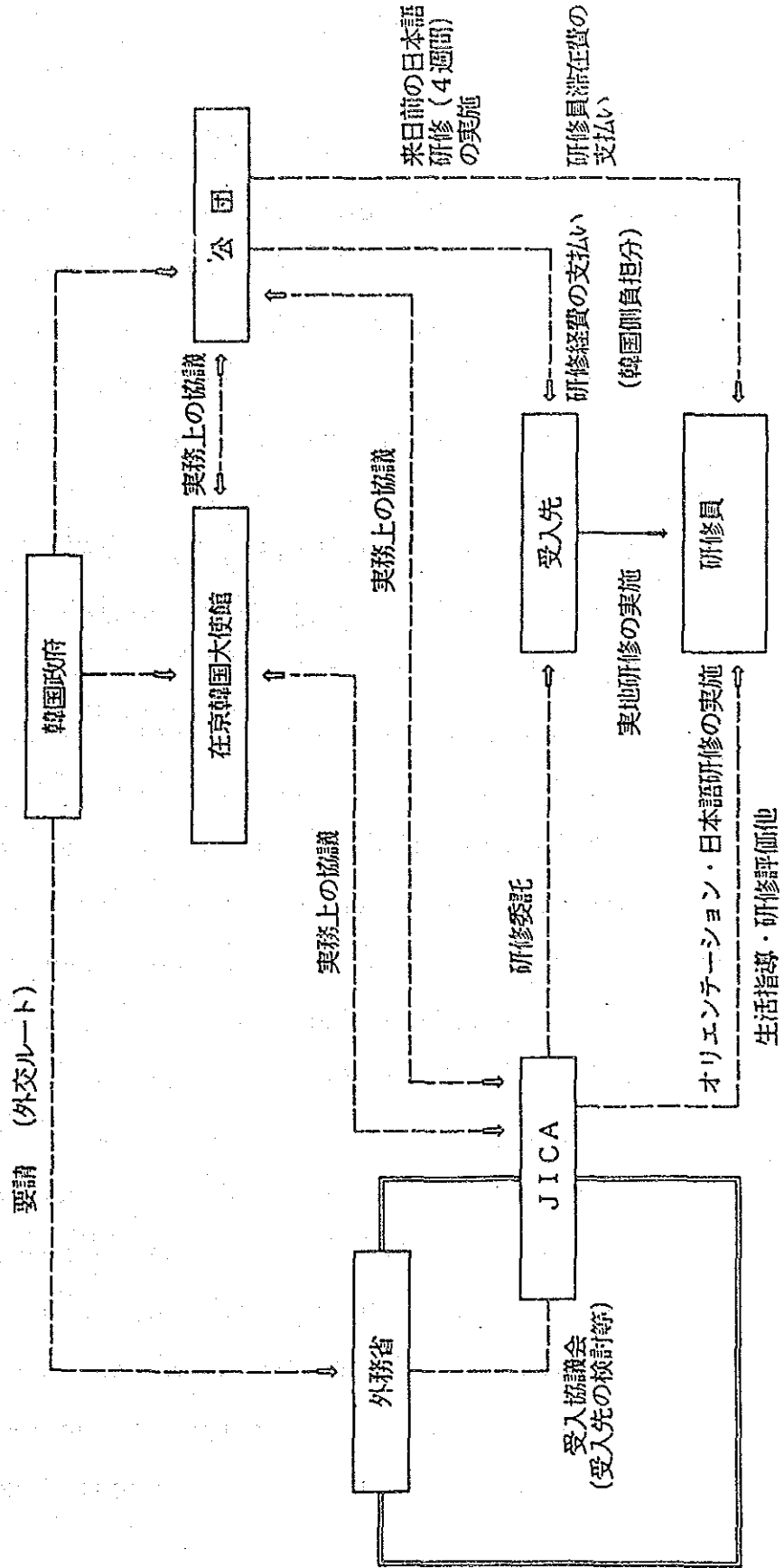
- (7) 修了証書の発給  
研修目的に従い、原則として当該研修の全過程を修了した研修員に対し、日本政府の技術協力計画に基づきJICAの実施し研修を終了したことを証明する修了証書を授与します。

- (8) その他  
本研修実施上生ずるその他の諸問題については、R/D、ガイドライン及びJICA規定に基づき他、その都度受入先及び関係機関と協議の上処理致します。

4. 韓国側実施機関

韓国中小企業振興公団（以下公団と略）は、本件計画の実施のため、韓国国内での研修員の募集に係る業務の他、研修員に対する来日前の日本語研修（4週間）を実施しています。また、研修員の滞在費及び研修経費のうちの韓国政府側負担分については、公団の日本事務所を通じて支払われます。

5. 実施体制フローチャート



## I-1-(2) Record of Discussions

Mr. Toshio Goto, Director-General of the Asian Affairs Bureau, Ministry of Foreign Affairs, Japan, and Mr. Ki-Choo Lee, Minister of the Embassy of the Republic of Korea in Japan, held discussions concerning the Project of industrial and technical training in Japan for Korean trainees (hereinafter referred to as "the Project"), and wish to record the following:

1. (1) The Korean side, introducing the Project, stated that the Project is designed to strengthen the productive basis of small and medium sized companies in Korea, as well as to promote broader exchange of people between the two countries, by dispatching Korean trainees for the purpose of on-the-job training at Japanese private companies to learn the basic and general skills and techniques available in Japanese private companies and needed in small and medium sized companies in Korea.

(2) The Japanese side, showing its understanding to the explanation given by the Korean side, stated that the Government of Japan is ready to extend as much cooperation as possible, with a view to contributing to the economic and social development in Korea and promoting mutual understanding and friendship between the two countries.



2. (1) The Korean side explained the following with regard to the execution of the Project:

(a) The Government of Korea wishes to dispatch up to 1,200 trainees to Japan in four years, semiannually in principle, starting from the fall of 1984.

(b) The Government of Korea is prepared to bear the cost of travel between Japan and Korea as well as, out of total expenses necessary in Japan, the amount equivalent to the living allowance and a part of the training expenses in consultation with the Japanese side.

(2) The Japanese side, in response to the above explanation, stated as follows:

(a) The Government of Japan, with the reservation that it cannot make fiscal commitments for future Japanese fiscal years, is prepared to take necessary measures within its competence so that the trainees dispatched under the Project will be able to receive training in Japan through the existing technical cooperation schemes of Japan International Cooperation Agency (JICA) and Association of Overseas Technical Scholarship (AOTS).

(b) JICA and AOTS are prepared to accept the trainees and, subject to the respective annual budgetary appropriations, to bear, out of the total expenses necessary in Japan, the amount not borne by the Government of Korea in accordance with (1) (b) above.

(c) The Government of Japan will endeavour to accept as many trainees as possible, in trying to meet the Korean wish, with the cooperation of private economic organizations and companies concerned in Japan, but the number of trainees to be accepted will ultimately depend on the availability of Japanese private companies.

(d) The Government of Japan has set up a committee for receiving Korean trainees (hereinafter referred to as "the committee"), comprising of the representatives of the ministries concerned of the Government of Japan, JICA, AOTS, and related Japanese private economic organizations, which will meet whenever necessary for the purpose of discussing and coordinating matters related to the execution of the training under the Project.

3. Both sides informed each other of the following proceedings for the execution of the training under the Project.

(1) Measures to be taken by the Government of Korea:

(a) To recruit Korean nationals competent to the training under the Project and give them Japanese language lessons prior to their departure.

(b) To present to the Government of Japan, at the latest 6 months before the beginning of the next training, a syllabus giving detailed descriptions of the desired areas and concrete content of training for each trainee, on which the committee will find the suitable Japanese companies which could receive the trainees.

(c) To cooperate with the committee in finding Japanese companies which could receive the trainees.

(d) To present to the Government of Japan application forms with medical certificate for each trainee after being informed of the placement of trainees at Japanese companies by the Government of Japan.

(2) Measures to be taken by the Government of Japan:

(a) To endeavour to find Japanese companies which could receive the trainees through the committee.

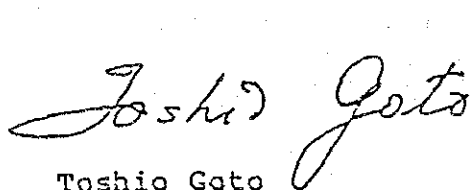
(b) To inform the Government of Korea of the placement of trainees at Japanese companies.

4. The Japanese side informed the Korean side that the training under the Project will be conducted in Japan in accordance with the Guidelines attached hereto.

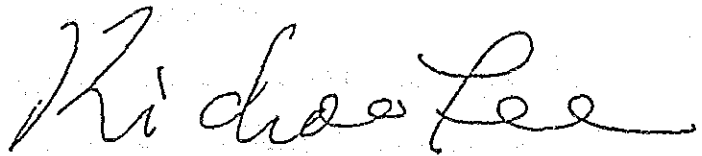
5. The Korean side stated that, when a trainee commits an improper act or is blamed for damages during his stay in Japan, the Government of Korea, in the first instance, is prepared to take necessary measures to settle the matter on its responsibility. The Korean side also stated that the Embassy of the Republic of Korea in Tokyo will solve faithfully any problems which could arise during the stay of trainees in Japan, in consultation with JICA, AOTS and/or the committee.

6. Both sides shared the views that they should consult each other toward the end of training in Japanese fiscal year of 1984 for the implementation of the Project in Japanese fiscal year of 1985 and thereafter, and also, whenever necessary, for the successful implementation of the Project.

Tokyo, November 9, 1984



Toshio Goto  
Director-General  
of the Asian Affairs Bureau,  
Ministry of Foreign Affairs,  
Japan



Ki-Choo Lee  
Minister of the Embassy  
of the Republic of Korea  
in Japan

Guidelines Relating to the Project  
of Industrial and Technical Training  
in Japan for Korean Trainees

A. General

1. Japan International Cooperation Agency (JICA) and Association of Overseas Technical Scholarship (AOTS) will accept, in accordance with the consultations between the Government of Japan and the Government of the Republic of Korea, Korean trainees dispatched by the Government of the Republic of Korea under their respective technical cooperation schemes.

2. The trainees shall observe the regulations laid down by JICA or AOTS and receive training with sincerity and in conformity with provisions made herein.

3. In order to facilitate on-the-job training, the trainees will attend an orientation course for three weeks arranged by JICA or AOTS, immediately after their arrival in Japan.

4. Following the orientation course, the trainees will be given on-the-job training at Japanese companies receiving the trainees.

5. JICA or AOTS will issue a certificate to the trainees who have successfully completed the training programs.

B. Conditions of Training

1. Prior to on-the-job training, Japanese companies will present to JICA or AOTS training programs for the trainees placed under their charge.

2. The companies will properly supervise and guide the trainees during the period of on-the-job training.
3. The companies will, prior to the training, appoint a training instructor who will undertake to give directions and guidance to the trainees.
4. During the period of on-the-job training, the trainees shall abide by the rules and regulations of companies, and shall observe the directions and guidance of their training instructors.
5. The companies will arrange appropriate accommodation for the trainees. Where the companies have lodging, company houses or dormitories for single employees, these facilities may be used as the trainees' accommodation.
6. When the companies have canteens for employees or dining rooms in their dormitories, these facilities may be used by the trainees. The companies, however, will not provide specially prepared meals for the trainees. When the trainees cook their own food or eat at restaurants other than companies facilities, the companies will give appropriate advice to the trainees.
7. The companies will provide or lend to the trainees equipment and working clothes necessary for on-the-job training.
8. The companies will not pay any remuneration to the trainees during the training period.
9. In case the trainees suffer injuries or lose their life in the course of on-the-job training, the companies

shall assume no responsibility for any claims by the Korean Government, the trainees or their family etc., unless the injury or loss of life is due to reasons for which the companies are responsible.

10. The companies will report, as soon as possible, to the Korean Embassy in Tokyo as well as to JICA or AOTS, in case the trainees are in unusual situation such as arrest or detention by the local authority, or serious illness, etc.

11. In case the companies encounter problems hindering the smooth execution of the training, they will consult with either JICA or AOTS, which in turn, in consultation with the Korean Embassy, give the companies appropriate advice and assist to solve the problem.

### C. Others

1. Home leave of the trainees during the training period will not be allowed. In special circumstances, such as critical illness or death of close relatives of the trainees, however, JICA or AOTS, after consultation with the companies concerned and the Korean Embassy, may admit temporary home leave for such a period as does not hinder the effective execution of training. In such case, all expenses incurred will be borne by the Korean side.

2. The trainees are not allowed to accompany any member of their family or to call them to Japan during the training period.

3. Expenses for medical treatment for illness or injury during the training period, caused by reasons arising after their arrival in Japan, will be borne by JICA or AOTS in accordance with their respective regulations.
4. If the companies, JICA or AOTS find that it is difficult for a trainee to continue the training on account of disease or other reasons, JICA or AOTS, in consultation with the companies concerned, and the Embassy of Korea in Tokyo, will take necessary measures, including his repatriation.
5. When a trainee commits an improper act or is blamed for damages during his stay in Japan, the Government of Korea, in the first instance, is prepared to take necessary measures to settle the matter on its responsibility. The Embassy of the Republic of Korea in Tokyo will solve faithfully any problems which could arise during the stay of trainees in Japan in consultation with JICA or AOTS.
6. On completion of the training, the trainees will submit to JICA or AOTS a report on the training.



## 韓国技術者研修計画ガイドライン（仮訳）

### A 基本方針

1. 国際協力事業団（JICA）及び海外技術者研修協会（AOTS）は、日本政府と韓国政府との間の協議を踏まえ、各々の技術協力事業の枠内で韓国政府派遣研修生を受入れる。
2. 研修生は、JICAまたはAOTSが定める諸規則を遵守するとともに本ガイドラインの条項に従い、誠実に研修に努める。
3. 実地研修を円滑に実施するため、研修生は来日後、JICAまたはAOTSによる3週間のオリエンテーションを受ける。
4. 研修生はオリエンテーションに引き続き、受入れ企業において実地研修を受ける。
5. JICAまたはAOTSは成功裡に研修を修了した研修生に対し研修修了証書を授与する。

### B 実地研修実施要領

1. 受入れ企業は、受入れを決定した研修生のための研修計画を実地研修に先立ちJICAまたはAOTSに提出する。
2. 受入れ企業は実地研修期間中、研修生を適切に監督、指導する。

3. 受入れ企業は、研修指導員を予め定め、研修生の監督、指導に当らせる。
4. 研修生は実地研修期間中、受入れ企業の規律・規則を遵守するとともに研修指導員の監督、指導に従う。
5. 受入れ企業は、研修生に対し適切な宿泊施設を確保する。受入れ企業が従業員のための宿舍、社宅、独身寮等を有する場合には、これを研修生の利用に供することができる。
6. 受入れ企業が社内食堂または寮食堂を有する場合には、これを研修生の利用に供することができるが、受入れ企業は研修生のために特別な食事を準備しない。また、研修生が自炊または外部の民間食堂を利用する場合には、受入れ企業は研修生に適切な助言を行う。
7. 受入れ企業は、実地研修に要する用具、作業衣を研修生に支給、または貸与する。
8. 受入れ企業は、研修生に対し実地研修期間中、俸給またはそれに類するものを支給しない。
9. 受入れ企業は、実地研修中に研修生が身体の損傷を受けた場合または生命を失った場合、受入れ企業の責に帰すべき事由によらない限り、韓国政府または研修生もしくは研修生の遺族等に対し一切の責任を負わない。

10. 受入れ企業は、日本側官憲による逮捕または留置、もしくは心身の異常等研修生に不測の事態が生じた場合には速やかに在京韓国大使館及びJICAまたはAOTSに通報する。
11. 受入れ企業は、実地研修の円滑な実施に支障をきたす事態が生じた場合はJICAまたはAOTSに相談し、JICAまたはAOTSは在京韓国大使館とも協議の上、受入れ企業に対し適切な助言を与え、事案の解決に協力する。

#### C その他

1. 研修生の研修期間中の一時帰国は認めない。但し研修生の親族の危篤または死亡等の特別な理由がある場合には、JICAまたはAOTSは、関係受入れ企業及び在京韓国大使館と協議の上、効果的な研修に支障をきたさない範囲内で一時帰国を許可することができる。一時帰国に要する総ての経費は韓国側の負担とする。
2. 研修期間中、研修生が家族を同伴もしくは呼び寄せることは認めない。
3. JICAまたはAOTSは、研修期間中、研修生の来日後の事由に起因する疾病、負傷等の治療に要する経費をJICAまたはAOTSの規定に従い負担する。

4. 受入れ企業、JICAまたはAOTSが研修生の疾病等の理由により研修の継続が困難と判断する場合には、JICAまたはAOTSは、関係受入れ企業及び在京韓国大使館と協議の上、研修生の帰国を含む必要な措置をとる。
5. 研修生が日本滞在中に好ましくない行為を行い、または損害を与えた場合は、韓国政府は韓国側の責任において第一義的に解決するために必要な措置をとる用意がある。在京韓国大使館は、研修生の滞日中に生じうる如何なる問題についてもJICAまたはAOTSと協議の上誠意をもって解決に努める。
6. 研修生は研修の修了に際し、研修報告書をJICAまたはAOTSに提出する。

I-1-(3) 韓国技術者研修計画受入業務の概要

| 時 期 |                   | 主 要 行 事 等 の 日 程  | 決 裁 等 部 内 処 理 事 項  |  |
|-----|-------------------|--|--|--|
| 年 度 | 月                 |  | 一 般 事 項  | 経 費 事 項  |
| 前年度 | 10月<br>11月<br>12月 | 受入協議会（受入時期、受入規模等についての事前打合わせ）<br>韓国サイドにおける関係者打せ<br>韓国サイドにおける韓国企業に対する申込案内              |  |  |
|     | 2月                | 韓国サイドにおける要請書作成<br>予約（宿泊・オリエンテーション・日本語講義・開講式・パーティ会場等）                                 | 左記各会場等予約に係る検討  |  |
|     | 3月                | 要請書接到<br>受入協議会（受入時期、規模、受入先、JICA/AOTS振分け）6月迄数回  |  | 実行予算登録   |
| 当年度 | 4月                |  | 研修監理員配置 日本語研修依頼  |  |
|     | 6月                | オリエンテーション業務委託先（国際協力サービスセンター）との事前打合せ<br>（下旬）受入先確定、JICA/AOTS振分け完了                      | オリエンテーション実施に係る検討 3W<br>受入企業説明会会場予約（TIC(I))<br>実施要領作成（説明会配布）・研修員要請シート登録   |  |
|     | 7月                | （中旬）受入企業説明会（欠席企業に対する説明資料送付）<br>（下旬）外務省より韓国側へ受入通知                                     | 受入企業説明会案内発出<br>職員の分担、受入実施決裁<br>外務省宛受入通知                                  | （下旬）オリエンテーション業務委託契約<br>（〃）資料等購入その他                               |
|     | 8月                | 韓国サイドの日本語研修実施（3週間）/テストの結果の通知<br>研修監理員（早期1名）の配置開始                                     | 開講式・歓迎会案内発出<br>ブリーフィング資料作成（韓国公団との打合せ）                                    | 受入企業との委託契約   |
|     | 9月                | （上旬）研修員来日<br>  開講式・歓迎会・オリエンテーション・日本語研修<br>（下旬）研修先への移動                                | 研修依頼・便宜供与依頼<br>研修先移動手配   |  |
|     | 10月<br>11月<br>2月  | （下旬）実地研修開始<br>（下旬）反省会（オリエンテーション・日本語研修）<br>（下旬）帰国（3ヵ月コース）<br>（下旬）〃（6ヵ月コース） 上京・閉講式・歓送会 | 企業中間アンケート実施<br>研修員中間研修報告<br>研修先訪問<br>修了証書作成<br>最終研修員報告<br>閉講式、歓送会設営、礼状発信 | オリエンテーション委託費精算<br>研修旅費・少額交通費・集結交通費の支給<br>閉講式・歓送会経費<br>受入企業委託契約精算 |
|     | 3月                |  | 受入実施報告   |  |



## 「韓国技術研修計画」業務について補足説明

### 1. 研修員受入先検討

- (1) 研修員要請書は韓国中小企業公団(日本事務所)「以下、韓国公団」より、JICA 他、日本側関係機関に送達される。
- (2) 受入協議会(主要メンバー:外務省、通産省、日韓経済協会、AOTS、JICA)は、受入に係わる基本的な計画及び具体的な所要事項につき協議する。同協議を踏まえ、協会は、要請書に基づき、受入企業にあて、受入の可否を打診する。
- (3) 受入企業が決定次第、JICA/AOTS に担い研修員を分担する。その分担作業は、JICA/AOTS が中心となって行なう。過去受入実績のある企業は、その実績に則し、又、JICA/AOTS 折半を、目標としている。

### 2. オリエンテーション／プログラム

実施を(財)国際協力サービスセンターに委託し実施してきている。

### 3. 日本語研修

- (1) TIC (H) に対し、実施申込みをする。
- (2) 韓国サイドでも1ヵ月弱の日本語研修を行なうので、そのテスト結果を韓国公団経由で取付ける。(クラス分けの資料とするため。)

### 4. 研修員登録

上記 1. により、JICA 分となった研修員の要請書を取りまとめ、所定のリスト(職種を必要に調整し)を作成、添付のうえ、登録する。

### 5. 韓国側ブリーフィング

云わば C/S であり、韓国側の研修員に対するブリーフィングも充分に行なってもらう必要があり、来日当初のプログラムに組み入れるべく、日程を韓国公団と調整する。

### 6. 企業説明会

- (1) 説明者:担当代理(必要に応じ韓国公団)
- (2) 説明事項:実施要領に準じる(            〃          )
- (3) 出席する企業代表者の交通費等は支給していない(委託契約の中で賄ってもらうという考え方)。

## 7. 閉開講式・レセプション

- (1) 進行：担当代理
- (2) JICA あいさつ：課長 or 次長（開始当初は、監事、部長のときあった）※日本語
- (3) 来賓あいさつ：①外務省は、技協と北東アジア課のいずれかと双方で調整※日本語  
②韓国大使側は担当―――※日本語プラス韓国語
- (4) 代表研修員：日本語によるあいさつと一、事前に韓国公団に人選を依頼する。
- (5) レセプション乾杯音頭：適宜出席予定の企業より、事前に依頼しておく。



## I-2. 受入協議会(日韓經濟協會)



平成3年12月10日  
研修事業部研修第二課

## I-2-(1) 第8次韓国技術者研修計画総括評価会

### 1. 平成3年度評価

#### (1) オリエンテーション評価

- ・開閉講式のあり方
- ・日本語研修
- ・AOTSプログラムとの差異

#### (2) 企業研修

- ・中間評価アンケートに基づく評価
- ・最終評価アンケートに基づく評価
- ・JICA評価会での研修員からの意見

#### (3) その他

### 2. 平成4年度実施計画(案) ……………JICAは予算上85名受入予定

| XXXXXXXX          | 3カ月研修                       | 6カ月研修        |
|-------------------|-----------------------------|--------------|
| 来 日               | 平成4年8月30日(日)                |              |
| 開 講 式             | 平成4年8月31日(月)                |              |
| オリエン<br>テーショ<br>ン | 平成4年9月1日(火)<br>平成4年9月22日(火) |              |
| 移動準備              | 平成4年9月23日(水) 休日             |              |
| 受入企業<br>へ移動       | 平成4年9月24日(木)                |              |
| 閉 講 式             | 平成4年11月25日(水)               | 平成5年2月25日(木) |
| 帰 国               | 平成4年11月26日(木)               | 平成5年2月26日(金) |

※本計画において来日日及び帰国日はAOTSに合わせた。

I-2-(2) 平成4年度韓国技術者研修計画日程

平成4年2月  
外務省北東アジア課

(JICA分)

|      | 9月研修開始                 |                     |
|------|------------------------|---------------------|
|      | 3か月コース                 | 6か月コース              |
| 来日   | 平成4年 8月30日(日)          | 同左                  |
| 開講式  | 8月31日(月)               | 同左                  |
| 一般研修 | 9月1日(火)<br>至 9月22日(火)  | 同左<br>同左            |
| 実地研修 | 9月24日(木)<br>至11月24日(火) | 同左<br>至平成5年2月24日(水) |
| 閉講式  | 11月25日(水)              | 2月25日(木)            |
| 帰国   | 11月26日(木)              | 2月26日(金)            |

(AOTS分)

|      | 6月研修開始               |                  | 9月研修開始                |                   |
|------|----------------------|------------------|-----------------------|-------------------|
|      | 3か月コース               | 6か月コース           | 3か月コース                | 6か月コース            |
| 来日   | 平成4年6月7日(日)          | 同左               | 平成4年8月30日(日)          | 同左                |
| 一般研修 | 6月8日(月)<br>至6月26日(金) | 同左<br>同左         | 8月31日(月)<br>至9月18日(金) | 同左<br>同左          |
| 実地研修 | 6月27日(土)<br>至9月2日(水) | 同左<br>至11月24日(火) | 9月19日(土)<br>同左        | 同左<br>至5年2月24日(水) |
| 閉講式  | 9月3日(木)              | 11月25日(水)        | 同左                    | 2月25日(木)          |
| 帰国   | 9月4日(金)              | 11月26日(木)        | 同左                    | 2月26日(金)          |

I-2-(3) 韓国技術研修生(KG)の申請状況(平成4年度)

1. 企業数・申請者数・研修期間

| 項目<br>年度 | 韓国側派遣企業 |         | 日本側受入企業 |         | 研修申請者数 |         | 研 修 期 間 |      |       |      |
|----------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|---------|------|-------|------|
|          | 企業数     | 比率<br>% | 企業数     | 比率<br>% | 申請者数   | 比率<br>% | 3 か 月   |      | 6 か 月 |      |
|          |         |         |         |         |        |         | 人 員     | 割合%  | 人 員   | 割合%  |
| 平成3年度    | 130     | 100.0   | 146     | 100.0   | 278    | 100.0   | 246     | 88.5 | 32    | 11.5 |
| 平成4年度    | 133     | 102.3   | 146     | 100.0   | 280    | 100.7   | 250     | 89.3 | 30    | 10.7 |

2. 研修分野

| 分野<br>年度 |     | 機 械   | 金 属  | 電 気<br>電 子 | 化 工  | 織 維 | 雑 貨 | 計     |
|----------|-----|-------|------|------------|------|-----|-----|-------|
|          |     | 平成3年度 | 人 員  | 130        | 26   | 72  | 21  | 4     |
|          | 割合% | 46.8  | 9.3  | 25.9       | 7.6  | 1.4 | 9.0 | 100.0 |
| 平成4年度    | 人 員 | 128   | 35   | 71         | 36   | —   | 10  | 280   |
|          | 割合% | 45.7  | 12.5 | 25.4       | 12.8 | —   | 3.6 | 100.0 |

3. 事前合意割合

| 事前協議<br>年度 |     | 合意済み  | 協議中  | な し  | 不 明 | 計     |
|------------|-----|-------|------|------|-----|-------|
|            |     | 平成3年度 | 人 員  | 135  | 93  | 50    |
|            | 割合% | 48.6  | 33.4 | 18.0 | —   | 100.0 |
| 平成4年度      | 人 員 | 109   | 127  | 23   | 21  | 280   |
|            | 割合% | 38.9  | 45.4 | 8.2  | 7.5 | 100.0 |

4. 申請内容の検討結果

(1)不適格申請(希望日本企業欄白紙、該当社名なし) 9社 17名 → 韓国に照会中  
 (2)工業技術院化学技術研究所の件  
 (3)研修指導体制 要確認 12社 23名

(今後の予定)

受入企業への依頼状発送日 2月10日(月)  
 受入企業からの回答締切日 6月受入れ 3月3日(火)  
 9月受入れ 5月29日(金)

## 研修指導体制要確認企業名

| 企 業 名                  | 従業員数 (名) | 研修生数 (名) |
|------------------------|----------|----------|
| (株) 佐々木製作所             | 28       | 3        |
| (株) 近藤製作所              | 14       | 1        |
| (株) シンエツ<br>(旧新越電化製作所) | 20弱      | 1        |
| 紀本電子工業(株)              | 70       | 5        |
| 光興業(株)                 | 35       | 2        |
| (株) サカイ機械              | 35       | 2        |
| 昭和熱処理(株)               | 8        | 1        |
| 東京自動機(株)               | 17       | 1        |
| (株) コンピュータージェニー        | 15       | 1        |
| (有) 日本レイアウト            | 7        | 2        |
| オカノ電機(株)               | 30       | 2        |
| 相光電子(株)                | 17       | 2        |
| 12社                    |          | 23       |

# 韓国研修生受入れ年次別推移

(名)

| 研修<br>機関<br><br>年次 | 国際協力事業団<br>( J I C A ) |     |     | 海外技術者研修協会<br>( A O T S ) |     |     | 計   |     |       | 申請<br>者数 |      | 研修率<br>(%) |
|--------------------|------------------------|-----|-----|--------------------------|-----|-----|-----|-----|-------|----------|------|------------|
|                    | 3ヵ月                    | 6ヵ月 | 計   | 3ヵ月                      | 6ヵ月 | 計   | 3ヵ月 | 6ヵ月 | 計     | A        | B    | A/B × 100  |
| 1984               | 15                     | 1   | 16  | 9                        | 6   | 15  | 24  | 7   | 31    | 66       | 47.0 |            |
| 1985               | 46                     | 11  | 57  | 57                       | 2   | 59  | 103 | 13  | 116   | 421      | 27.6 |            |
| 1986               | 59                     | 10  | 69  | 66                       | 4   | 70  | 125 | 14  | 139   | 424      | 32.8 |            |
| 1987               | 66                     | 4   | 70  | 76                       | 7   | 83  | 142 | 11  | 153   | 367      | 41.7 |            |
| 1988               | 65                     | 7   | 72  | 85                       | 7   | 92  | 150 | 14  | 164   | 369      | 44.4 |            |
| 1989               | 66                     | 8   | 74  | 68                       | 7   | 75  | 134 | 15  | 149   | 316      | 47.2 |            |
| 1990               | 66                     | 12  | 78  | 75                       | 5   | 80  | 141 | 17  | 158   | 330      | 47.9 |            |
| 1991               | 63                     | 2   | 65  | 63                       | 10  | 73  | 126 | 12  | 138   | 278      | 49.6 |            |
| 1984~'91<br>累 計    | 446                    | 55  | 501 | 499                      | 48  | 547 | 945 | 103 | 1,048 | 2,571    | 40.8 |            |

韓国側派遣企業と日本側受入企業の関係 (研修ベース)

平成3年9月4日

| 研修生の派遣・受入れ                   | 合意済み      |            | 協議中       |            | なし        |            | 合 計       |            |      |       |     |       |       |       |       |       |
|------------------------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|-----------|------------|------|-------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
|                              | '90<br>件数 | '91<br>割合% | '90<br>件数 | '91<br>割合% | '90<br>件数 | '91<br>割合% | '90<br>件数 | '91<br>割合% |      |       |     |       |       |       |       |       |
| 業務上の関係                       | 30        | 35.7       | 29        | 30.2       | 6         | 15.0       | 2         | 5.6        | 16   | 47.1  | -   | -     | 52    | 32.9  | 31    | 22.5  |
| 技術提携関係あり                     | 7         | 8.3        | 4         | 4.2        | 5         | 12.5       | 4         | 11.1       | 1    | 2.9   | -   | -     | 13    | 8.2   | 8     | 5.8   |
| 技術提携関係及び<br>資本提携関係あり         | 2         | 2.4        | 7         | 7.3        | -         | -          | 2         | 5.6        | -    | -     | -   | -     | 2     | 1.3   | 9     | 6.5   |
| 技術提携関係<br>資本提携関係及び<br>取引関係あり | 2         | 2.4        | 1         | 1.0        | 5         | 12.5       | 3         | 8.3        | -    | -     | -   | -     | 7     | 4.4   | 4     | 2.9   |
| 資本提携関係あり                     | 38        | 45.2       | 52        | 54.2       | 19        | 47.5       | 20        | 55.5       | 2    | 5.9   | 2   | 33.3  | 59    | 37.4  | 74    | 53.6  |
| 取引関係あり                       | 5         | 6.0        | 3         | 3.1        | 5         | 12.5       | 5         | 13.9       | 15   | 44.1  | 4   | 66.7  | 25    | 15.8  | 12    | 8.7   |
| 何もない                         | 84        | 100.0      | 96        | 100.0      | 40        | 100.0      | 36        | 100.0      | 34   | 100.0 | 6   | 100.0 | 158   | 100.0 | 138   | 100.0 |
| 合 計                          | 53.2      |            | 69.5      |            | 25.3      |            | 26.1      |            | 21.5 |       | 4.4 |       | 100.0 |       | 100.0 |       |

(出所) 韓国中小企業振興公団・個人別研修申請書 その他



日本側受入辞退理由（研修生数による）

|                      | 平成2年度 | 平成3年度 |
|----------------------|-------|-------|
| 受入依頼状発送前             | 12    | 9     |
| 通信、連絡不能              | 9     | 6     |
| 返答なし                 | 3     | —     |
| 社内事情                 | —     | 3     |
| 受入依頼状発送後             | 87    | 50    |
| 受入余力なし、受入体制不備        | 19    | 26    |
| 研修内容相違               | 2     | 8     |
| 既に研修生を受入れている（または検討中） | 5     | 6     |
| 社内事情                 | 6     | 2     |
| 入管法に抵触               | —     | 2     |
| 秘密保持、非提携先への技術研修不可    | 21    | 1     |
| 技術提携未調印のため           | —     | 1     |
| 提携業者との信義上            | —     | 1     |
| 工場建築中                | 1     | 1     |
| 韓国側準備不足              | —     | 1     |
| 労災補償不十分              | —     | 1     |
| 白紙                   | 26    | —     |
| 研修期間長すぎる             | 2     | —     |
| 受入計画なし               | 1     | —     |
| 不適格企業                | 2     | —     |
| 研修生の経歴に問題            | 1     | —     |
| 既に研修済み               | 1     | —     |
| 合 計                  | 99    | 59    |

韓国側派遣取下げ理由（研修生数による）

|              | 平成2年度 | 平成3年度 |
|--------------|-------|-------|
| 受入依頼状発送前     | 6     | 3     |
| 本人退職         | 2     | 1     |
| 工場建設、工場移転    | 2     | —     |
| 日本企業が代価を要求   | 2     | —     |
| 経営悪化         | —     | 2     |
| 受入依頼状発送後     | 38    | 34    |
| 本人退職         | 7     | 12    |
| 人手不足         | 11    | 8     |
| 労使紛糾         | —     | 4     |
| 既に研修済み       | —     | 3     |
| 社内プロジェクトに参加  | —     | 2     |
| 研修期間で日韓不一致   | —     | 2     |
| 社内新製品開発に参加   | —     | 1     |
| 健康悪化         | 3     | 1     |
| 日本企業に直接派遣    | 4     | —     |
| 工場建設、工場移転    | 2     | —     |
| 韓国側会社都合      | 5     | —     |
| 日本企業が韓国で技術指導 | 2     | 1     |
| 関係会社へ派遣      | 2     | —     |
| 本人外国出張       | 1     | —     |
| 訪日時の生活不安     | 1     | —     |
| 合 計          | 44    | 37    |

I-2-(4) 平成4年度(第9次)韓国技術者研修計画に基づく

韓国技術研修生受入れのお願いについて 平成4年2月10日

殿

社団法人 日韓経済協会

会長 杉浦敏介

社団法人 経済団体連合会

会長 平岩外四

日本商工会議所

会頭 石川六郎

平成4年度(第9次)韓国技術者研修計画に基づく

韓国技術研修生受入れのお願いについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

貴社におかれましては、平素、日韓経済交流の拡大にご尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の研修事業は日韓両国政府間の合意に基づいて実施され、私どもは外務省、通商産業省の要請を受け計画を推進してまいり、既に総計1,048名(1984~91年)の韓国技術者が受入先のご厚意により研修を行ってまいりました。

お蔭様で、本研修につきましては、研修生は技術の習得のみならず日本企業の経営管理の実態や日常生活を通じた人的交流をも体験でき、日韓相互理解の促進に大いに役に立ったと韓国側から高く評価されており、また日本側受入企業からも有意義であったとの評価をいただいております。

つきましては、平成4年度の第9次研修計画実施に当たり、韓国側より貴社に対し研修の希望がありましたので、同封いたしました関係資料をご検討の上、貴社のご協力を心からお願い申し上げる次第でございます。

受入れ可否の回答時期につきましては、準備の都合上第1次締切り(6月研修開始分)を3月3日(火)、第2次締切り(9月研修開始分)を5月29日(金)とさせていただきます。

また、平成2年6月に「出入国管理及び難民認定法（略称：入管法）」が改正され、外国人研修生の受入れに当って、受入企業の常勤職員20名当たり研修生1名が研修生受入れの上限となっております。同法の適用が一部緩和されている政府ベースの研修の一つである韓国技術者研修計画においても、改正入管法に照らして、受入れ可能人数の上限を超えることを理由として受入れ実施ができない場合があることにご留意いただきたいと存じます。

なお、最終的に受入れが決定した後は、別添韓国技術者研修計画ガイドラインに記載のとおり、国際協力事業団（JICA）又は財団法人海外技術者研修協会（AOTS）の何れかが所管することになりますので、申し添えさせていただきます。

敬 具

- 同封資料
- 韓国技術者研修計画の概要
  - 韓国技術者研修計画ガイドライン
  - 平成4年度韓国技術者研修計画日程
  - 韓国研修申請者氏名及び研修希望内容
  - 返信用紙
  - 該当企業のみ—— 研修指導体制について
    - ・ 研修指導体制
    - ・ 研修計画書

日韓経済協会へ提出する書類

- 返信用紙（記入のもの）
- 該当企業のみ —— 研修指導体制  
研修計画書  
会社概要または会社案内

本件のお問い合わせ及び連絡先

〒101 東京都千代田区三崎町3-1-16 神田アメレックスビル  
社団法人 日韓経済協会 業務部部長 小野 徳 雄  
業務部部長 井 原 庄 司

電話 03-3222-0622

FAX 03-3222-0559

## 韓国技術者研修計画の概要

### 1. 経緯

昭和58年1月、当時の中曽根総理訪韓の際、全斗煥大統領との間で行われた首脳会談において、両国首脳は両国間の産業技術協力を拡大することで意見の一致をみました。

その後、同年8月に行われた第12回日韓定期関係会議において、両国政府は上記首脳間の合意に基づいて、政府間で行い得る象徴的な事業として、韓国技術者の日本における研修計画を早急に推進することで合意しました。

これにより日韓経済協会を始めとするわが国の経済団体は、日韓経済交流のより一層の推進のため、同研修計画の研修生受入れに積極的に協力することとしました。

このような経緯の下に、昭和59年6月、韓国技術者研修計画日本側受入協議会が官民合同（外務省、通商産業省、国際協力事業団（JICA）、海外技術者研修協会（AOTS）、日韓経済協会、経済団体連合会及び日本商工会議所で構成）で発足し、研修生受入れのための事務手続きを開始しました。

本研修計画は、その後今日までわが国の多くの企業のご協力を得て、年々着実に実績を重ねております。

### 2. 本研修計画の意義・目的

本研修計画は、上記の如く昭和58年1月の日韓首脳会談で合意した日韓両国間の産業技術協力の象徴的な事業として極めて重要な事業の一つであります。

また、本計画の目的は、日本企業がもつ基礎的・一般的技術のうち韓国の中小企業が不足している技術を日本で実地研修することにより、韓国中小企業の生産基盤の強化に協力するとともに、このような研修に伴う技術者間の交流を通じ、両国間の人的な交流の拡大を図ることにあります。

### 3. 研修の実施方法

JICA、AOTSの既存の研修生受入れ事業の一環として実施致します。

### 4. 費用

研修に要する経費は、JICA、AOTSの基準に基づき算定し、その費用分担は、渡航費及び支度金については全額韓国側負担、その他、滞在費、オリエン

テーション及び実地研修費については、韓国側と日本側（JICAまたはAOTS）が負担します。

(1) 滞在費

宿泊費 …… 定額負担（旅館、ホテル等社外宿泊施設利用の場合、  
素泊り1泊 5,000円未満）

食費、雑費 …… 約 5,000円/日

(2) 実地研修費

研修期間3ヶ月の場合 …… 約35万円/人

研修期間6ヶ月の場合 …… 約75万円/人

研修経費補助として、上記金額が受入企業に支給されます。なお、滞在費、実地研修費等研修費の内訳についてはJICAまたはAOTSより別途ご案内致します。受入れ手続き説明会で詳しい説明を致します。

5. 研修開始時期

外務省北東アジア課作成の別紙平成4年度韓国技術者研修計画日程を参照して下さい。

6. 使用言語について

原則として日本語で行います。研修生は日本での実地研修に先立ち、韓国内で一定レベルの日本語の習得を行います。

7. JICAまたはAOTSのオリエンテーションについて

研修生は受け入れ各企業での研修に先立ち、実地研修を円滑に実施し、また、日本の生活様式、習慣などに慣れるため、3週間の日程で、JICAまたはAOTSにおいてオリエンテーションを受けることになっております。

8. 韓国技術者研修計画ガイドラインについて

研修生はJICA及びAOTSが定める諸規則を守るとともに、別紙ガイドラインに従い研修に努めるものとなっております。

平成4年2月10日

## 韓国技術者研修計画ガイドライン

### A 基本方針

1. 国際協力事業団（JICA）及び海外技術者研修協会（AOTS）は、日本政府と韓国政府との間の協議を踏まえ、各々の技術協力事業の枠内で韓国政府派遣研修生を受入れる。
2. 研修生は、JICAまたはAOTSが定める諸規則を遵守するとともに本ガイドラインの条項に従い、誠実に研修に努める。
3. 実地研修を円滑に実施するため、研修生は来日後、JICAまたはAOTSによる3週間のオリエンテーションを受ける。
4. 研修生はオリエンテーションに引き続き、受入れ企業において実地研修を受ける。
5. JICAまたはAOTSは成功裡に研修を終了した研修生に対し研修終了書を授与する。

### B 実地研修実施要領

1. 受入れ企業は、受入れを決定した研修生のための研修計画を実地研修に先立ちJICAまたはAOTSに提出する。
2. 受入れ企業は実地研修期間中、研修生を適切に監督、指導する。
3. 受入れ企業は、研修指導員を予め定め、研修生の監督、指導に当らせる。
4. 研修生は実地研修期間中、受入れ企業の規律・規則を遵守するとともに研

修指導員の監督、指導に従う。

5. 受入れ企業は、研修生に対し適切な宿泊施設を確保する。受入れ企業が従業員のための宿舎、社宅、独身寮等を有する場合には、これを研修生の利用に供することができる。
6. 受入れ企業が社内食堂または寮食堂を有する場合には、これを研修生の利用に供することができるが、受入れ企業は研修生のために特別な食事を準備しない。また、研修生が自炊または外部の民間食堂を利用する場合には、受入れ企業は研修生に適切な助言を行う。
7. 受入れ企業は、実地研修に要する用具、作業衣を研修生に支給、または貸与する。
8. 受入れ企業は、研修生に対し実地研修期間中、俸給またはそれに類するものを支給しない。
9. 受入れ企業は、実地研修中に研修生が身体の損傷を受けた場合または生命を失った場合、受入れ企業の責に帰すべき事由によらない限り、韓国政府または研修生もしくは研修生の遺族等に対し一切の責任を負わない。
10. 受入れ企業は、日本側官憲による逮捕または留置、もしくは心身の異常等研修生に不測の事態が生じた場合には速やかに在京韓国大使館及びJICAまたはAOTSに通報する。
11. 受入れ企業は、実地研修の円滑な実施に支障をきたす事態が生じた場合はJICAまたはAOTSに相談し、JICAまたはAOTSは在京韓国大使館とも協議の上、受入れ企業に対し適切な助言を与え、事案の解決に協力する。



## C その他

1. 研修生の研修期間中の一時帰国は認めない。但し研修生の親族の危篤または死亡等の特別な理由が有る場合には、JICAまたはAOTSは、関係受入れ企業及び在京韓国大使館と協議の上、効果的な研修に支障をきたさない範囲内で一時帰国を許可することができる。一時帰国に要する総ての経費は韓国側の負担とする。
2. 研修期間中、研修生が家族を同伴もしくは呼び寄せることは認めない。
3. JICAまたはAOTSは、研修期間中、研修生の来日後の事由に起因する疾病、負傷等の治療に要する経費をJICAまたはAOTSの規定に従い負担する。
4. 受入れ企業、JICAまたはAOTSが研修生の疾病等の理由により研修の継続が困難と判断する場合には、JICAまたはAOTSは関係受入れ企業及び在京韓国大使館と協議の上、研修生の帰国を含む必要な措置をとる。
5. 研修生が日本滞在中に好ましくない行為を行い、または損害を与えた場合は、韓国政府は韓国側の責任において第一義的に解決するために必要な措置をとる用意がある。在京韓国大使館は、研修生の滞日中に生じうる如何なる問題についてもJICAまたはAOTSと協議の上誠意をもって解決に努める。
6. 研修生は研修の終了に際し、研修報告書をJICAまたはAOTSに提出する。

以 上

I-2-(5) 平成4年度韓国技術者研修計画日程

平成4年2月  
外務省北東アジア課

(JICA分)

|      | 9月研修開始        |               |
|------|---------------|---------------|
|      | 3か月コース        | 6か月コース        |
| 来日   | 平成4年 8月30日(日) | 同左            |
| 開講式  | 8月31日(月)      | 同左            |
| 一般研修 | 9月1日(火)       | 同左            |
|      | 至 9月22日(火)    | 同左            |
| 実地研修 | 9月24日(木)      | 同左            |
|      | 至11月24日(火)    | 至平成5年2月24日(火) |
| 閉講式  | 11月25日(水)     | 2月25日(木)      |
| 帰国   | 11月26日(木)     | 2月26日(金)      |

(AOTS分)

|      | 6月研修開始      |            | 9月研修開始       |             |
|------|-------------|------------|--------------|-------------|
|      | 3か月コース      | 6か月コース     | 3か月コース       | 6か月コース      |
| 来日   | 平成4年6月7日(日) | 同左         | 平成4年8月30日(日) | 同左          |
| 一般研修 | 6月8日(月)     | 同左         | 8月31日(月)     | 同左          |
|      | 至6月26日(金)   | 同左         | 至9月18日(金)    | 同左          |
| 実地研修 | 6月27日(土)    | 同左         | 9月19日(土)     | 同左          |
|      | 至9月2日(水)    | 至11月24日(火) | 同左           | 至5年2月24日(火) |
| 閉講式  | 9月3日(木)     | 11月25日(水)  | 同左           | 2月25日(木)    |
| 帰国   | 9月4日(金)     | 11月26日(木)  | 同左           | 2月26日(金)    |



1992年度 韓国政府派遣技術研修生受入計画 (KG) (案)

(第9陣)

(財) 海外技術者研修協会

|       | 第1グループ 40名            |            | 第3グループ 20名             |        |
|-------|-----------------------|------------|------------------------|--------|
|       | 3か月コース                | 6か月コース     | 3か月コース                 | 6か月コース |
| 受入説明会 | 4月2日(木)(予定)           |            | 7月2日(木)                |        |
| 審査委員会 | 4月23日(木)              |            | 7月23日(木)               |        |
| 来日    | 6月7日(日)               |            | 8月30日(日)               |        |
| 一般研修  | 自6月8日(月)<br>至6月26日(金) |            | 自8月31日(月)<br>至9月18日(金) |        |
| 実地研修  | 自6月27日(土)             |            | 自9月19日(土)              |        |
|       | 至9月2日(水)              | 至11月24日(火) | 至2月24日(水)              |        |
| 修了式   | 9月3日(木)               | 11月25日(水)  | 2月25日(木)               |        |
| 帰国    | 9月4日(金)               | 11月26日(木)  | 2月26日(金)               |        |
| 滞在日数  | 90日                   | 173日       | 89日                    | 181日   |

|       | 第2グループ 20名             |            |
|-------|------------------------|------------|
|       | 3か月コース                 | 6か月コース     |
| 受入説明会 | 4月2日(木)(予定)            |            |
| 審査委員会 | 4月23日(木)               |            |
| 来日    | 6月28日(日)               |            |
| 一般研修  | 自6月29日(月)<br>至7月17日(金) |            |
| 実地研修  | 自7月18日(土)              |            |
|       | 至9月23日(水)              | 至12月16日(水) |
| 修了式   | 9月24日(木)               | 12月17日(木)  |
| 帰国    | 9月25日(金)               | 12月18日(金)  |
| 滞在日数  | 90日                    | 174日       |



## 「研修計画書」の記入要領

1. 「研修計画書」の用紙をいっぱいを使って詳しく記入して下さい。
2. 最初に導入教育から始めて下さい。その旨記入して下さい。
3. 次に研修期間中の技術研修の順序に従って、それぞれ研修技術とその研修要領を記入して下さい。
4. 研修終了時に研修指導員と研修生の間で、今回の研修の総括をして下さい。研修の成果、課題、日常生活についての感想等フランクに意見交換をして下さい。その旨記入して下さい。
5. 研修指導員氏名欄はそれぞれの研修単位毎に記名して下さい。
6. 別紙「研修指導体制」の最下欄にある「研修成果の確認方法」はできるだけ研修生に研修日誌をつけるよう指導して下さい。

## I-2-(6) 研修指導体制に関する資料

### 研修指導体制について

協力依頼状本文にも申し述べましたとおり、受入れていただく研修生の人数につきましては、平成2年6月に改正された「出入国管理及び難民認定法（略称：入管法）による」により研修生に適正な研修が実施されるよう受入企業の研修指導体制を確保するため、原則として受入企業の従業員（常勤職員）20名当たり研修生1名となっております。

今回の韓国技術者研修計画においても、原則としてこの基準に従うこととしておりますが、受入企業側において適正な研修の実施が可能な場合については、この人数基準の適用が緩和される場合がありますので、貴社におかれましてはお手数ですが「研修生受入協議会」における審査の必要上、下記書類（別添様式）を返信用紙と合わせてご提出下さい。

### 記

1. 研修指導体制
2. 研修計画書
3. 会社概要または会社案内

## 研 修 指 導 体 制

|  |                     |        |   |    |   |
|--|---------------------|--------|---|----|---|
| 研修<br>受入<br>窓口<br>会社                           | 会 社 名               |        | 従業員数  |    | 名 |
|  | 社 長 名               |        |   |    |   |
|  | 住 所                 | 〒      |   |    |   |
|  | 電 話 番 号             |        | FAX番号   |    |   |
|  |                     |        |   |    |   |
| 研修<br>実施<br>会社                                 | 会 社 名               |        | 従業員数  |    | 名 |
|  | 社 長 名               |        |   |    |   |
|  | 住 所                 | 〒      |   |    |   |
|  | 電 話 番 号             |        | FAX番号   |    |   |
| 研 修 生 数  | 名                   | 韓国派遣企業 |   |    |   |
| 研 修 指 導 員                                      | (正) 役 職             | 氏 名    | (勤続   | 年) |   |
|  | (副) 役 職             | 氏 名    | (勤続   | 年) |   |
| 今回、研修生<br>受入れに至る<br>いきさつ<br><br>(できるだけ<br>詳しく) |                     |        |   |    |   |
| 研 修 成 果 の<br>確 認 方 法                           | 該当項目に○印を<br>つけて下さい。 |        | (イ) 日誌、週報、月報<br>(ロ) 定例ミーティング (毎日・週1回)<br>(ハ) その他 (具体的に) |    |   |





平成4年6月 9日

受入協議会  
委員 各位

(株)日韓経済協会

韓国技術研修生(技能工)受入れについて報告

1. 6月受入れ

6月受入れは前期40名、後期20名、計60名で受入協議会のご承認を  
いただいておりますが、前期予定者No.134の金陽洙氏(普盛金属工業社  
派遣、春日井金属工業(株)受入れ)が交通事故のため来日不能となりました。  
従って、6月受入れは59名。(別紙名簿参照)

2. 9月受入れ

|                      |      |     |
|----------------------|------|-----|
| 日本企業からの受入回答          |      | 116 |
| 日本側研修受入限度            | JICA | 85  |
|                      | AOTS | 23  |
|                      | 計    | 108 |
| 要 減 員 数              |      | 8   |
| 韓国中小企業振興公団の減員調整      |      | 8   |
| 受 入 名 簿 人 員 (別紙名簿参照) |      | 108 |
| 研修指導体制検討対象           | 6社   | 9名  |
| うち6月、9月とも受入れ         | 3社   |     |

修習者に関する資料（平成4年度）

平成4年6月 9日現在

| NO | 日本側企業名        | 韓国側企業名         | 日本側  |      | 研修生数 |                   | 分野                                      | 日韓企業間の関係  |             | 受入諾否 |    | 研修   |    |   | 判  | 備考      |
|----|---------------|----------------|------|------|------|-------------------|---|-----------|-------------|------|----|------|----|---|----|---------|
|    |               |                | 従業員数 | 出所人員 | 人員   | 研修番号              |   | 業務上の関係    | 今回の技術研修について | 諾否   | 未諾 | 開始時期 | 修  | 期 |    |         |
| 1  | 志賀エレクトロニクス(株) | 元精工            | 4    | 1    | 1    | 4                 | 専用機設計製作                                 | なし        | 合意済み        | ○    |    | 1    | 1  |   |    |         |
| 1  | 志賀機械工業(株)     | 成林             | 125  | 1    | 3    | 33.34.36          |   | なし        | 合意済み        | ○    |    | 2    | 1  | 3 |    |         |
| 2  | 佐々木製作所        | 宇信技研           | 36   | 1    | 3    | 9.10.11           | 航空機JIC及び関連技術                            | 相互会社訪問    | 合意済み        | ○    |    | 3    |    | 3 |    |         |
| 3  | 近藤製作所         | 東星金型           | 14   | 2    | 1    | 17                | 金型製作                                    | 技術提携      | 合意済み        | ○    |    | 1    | 1  | 1 |    | 研修期間が長い |
| 4  | 山口(株)         | 富川機械           | 80   | 1    | 2    | 47.48             | 自動包装機設計、製作                              | 取引関係      | 合意済み        | ○    |    | 2    |    | 2 |    |         |
| 4  | 山口(株)         | 富川機械           | 15   | 1    |      |                   |   |           |             |      |    |      |    |   |    |         |
| 5  | 紀本電子工業(株)     | 極東KIMOTO(株)    | 70   | 1    | 5    | 73.74.75<br>76.77 | 公害測定機器製作                                | 技術・資本提携   | 合意済み        | ○    |    | 3    | 2  | 5 |    |         |
| 6  | 光興業(株)        | 世元金属(株)        | 35   | 2    | 2    | 135.136           | PLASMA COATING                          | なし        | 協議中         | ○    |    | 2    |    | 2 |    | 研修体制不備  |
| 7  | サカイ機械         | 正進金属           | 35   | 2    | 2    | 143.144           | BOLT FORMER & PARTS FORMER M/C OPERATOR | 取引関係      | 合意済み        | ○    |    | 1    | 1  | 2 |    | 研修体制不備  |
| 8  | 共立発条製作所       | 韓國HIGH NOON(株) | 36   | 1    | 2    | 145               | SPRING設計、加工                             | 技術提携      | 合意済み        | ○    |    | 1    | 1  | 1 |    |         |
| 8  |               | 健興(株)          |      |      |      | 152               |   | 取引関係      | 協議中         |      |    | 1    | 1  | 1 |    |         |
| 9  | 昭和熱処理(株)      | 廣徳熱処理          | 18   | 1    | 1    | 163               | 金属熱処理                                   | 取引関係      | 合意済み        | ○    |    | 1    | 1  | 1 |    |         |
| 10 | 東京自動機(株)      | 建興電機(株)        | 15   | 1    | 1    | 187               | RIVET 接点製造                              | 取引関係      | 合意済み        | ○    |    | 1    | 1  | 1 |    |         |
| 11 | コングレーターズ(株)   | 正良電子           | 15   | 2    | 1    | 189               | 工場自動化                                   | 取引関係      | 合意済み        | ○    |    | 1    | 1  | 1 |    | 調整対象    |
| 12 | 朝日本レイアウト      | T M C(株)       | 21   | 1    | 2    | 219.220           | PCB設計の基礎                                | 技術提携・取引関係 | 合意済み        | ○    |    | 2    |    | 2 |    |         |
| 13 | 相光電子(株)       | 韓脈電子(株)        | 19   | 1    | 2    | 224.225           | TV電気信号自動MONITORING SYSTEM               | 技術提携・取引関係 | 協議中         | ○    |    | 1    | 1  | 2 |    |         |
| 14 | 小林金型工業所       | 三元精工社          | 27   | 1    | 2    | 281<br>283        | PLASTIC 射出金型製造                          | 取引関係      | 合意済み        | ○    |    | 2    |    | 2 |    |         |
| 計  | 14社           |                |      |      |      | 30                |   |           |             | 10   | 4  | 0    | 19 | 9 | 22 | 8       |

日本企業従業員数出所 1=受入企業からの申告  
2=帝國データバンク「帝國銀行会社年鑑」1992年版

韓国研修生（技能工）受、名簿（平成4年9月期）

平成4年6月9日  
社団法人 日韓経済協会

| 研修<br>NO | 研修<br>氏名 | 予定者        |  | 受入                                |              |           | 本企業   |   |  | 業<br>口               | 期<br>高 | 備<br>考 |
|----------|----------|------------|--|-----------------------------------|--------------|-----------|-------|---|--|----------------------|--------|--------|
|          |          | 企業名        | 業名                                       | 住                                 | 所            | 電話        | 役     | 業 |  |                      |        |        |
| 1        | 權永香      | 馬山精密金型     | 外山工業 備                                   | 〒855 新潟県三条市南四日町3-6-43             | 0256-88-0272 | 専務取締役     | 外山 博  | 3 |  |                      |        |        |
| 218      | 金榮文      | 宇慶産業 備     | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 12       | 文麗塔      | 大森工業 備     | 大塚精工 備                                   | 〒503 岐阜県大垣市法西3-92-1               | 0584-89-5811 | 総務課長      | 岡部 正義 | 3 |  |                      |        |        |
| 13       | 申龍柱      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 67       | 劉載皓      | 宇信精工 備     | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 171      | 李煥柄      | 京仁電子 備     | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 172      | 文漢柱      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 15       | 金星彬      | 備有一精密      | ソウ・チ・ウ 備                                 | 〒526 滋賀県長浜市三和町7-35                | 0749-65-3019 | 滋賀研究所々長   | 増田 正幸 | 3 |  | 2名部屋<br>バス・トイレ<br>共同 |        |        |
| 16       | 袁才求      | "          | 滋賀事業本部                                   | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 21       | 庭鍾佑      | 明和工業 備     | 備大盛鉄工 所                                  | 〒786 広島県安芸郡海田町南本町2-38             | 082-822-4484 | 総務課長      | 笠行 義之 | 3 |  |                      |        |        |
| 22       | 李永洙      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 23       | 鄭然泰      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 24       | 白雲吉      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 25       | 裴龍喆      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 26       | 崔金沃      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 27       | 金基洙      | RANEE 精密 備 | 備加藤製作 所                                  | 〒509-02 岐阜県可児市谷迫間姫ヶ丘2-16          | 0574-63-1131 | 専務取締役     | 伊藤 保  | 3 |  | 6月受入れ2名              |        |        |
| 28       | 崔榮壽      | "          | "  | "                                 | "            | "         | "     | 3 |  |                      |        |        |
| 35       | 朴喜萬      | 備成 林       | 備吉良鐵工 所                                  | 〒444-06 愛知県豊田郡吉良町富好新田字<br>中川並39-1 | 0563-32-1161 | 代取取締役     | 大竹 健二 | 3 |  |                      |        |        |
| ※36      | 金寛秀      | "          | (豊口) 志賀<br>エフエフエフ 備<br>(実施) 志賀機械<br>工業 備 | 〒448 愛知県刈谷市一色町2-4-5               | 0566-81-1441 | 海外業務室主任当員 | 杉浦 高  | 3 |  | 6月受入れ3名              |        |        |

| 研修<br>NO | 研修予定者 |                    | 受入                |                                  |              | 企業      |       |   | 備考                                     |
|----------|-------|--------------------|-------------------|----------------------------------|--------------|---------|-------|---|--|
|          | 氏名    | 企業名                | 企業名               | 住 所                              | 電 話          | 役 職     | 口 期 間 |   |  |
| 39       | 全 徹 益 | 佛金旦ENGINEERING     | 新日本特機(株)          | 〒432 静岡県浜松市大久保町1349              | 053-485-5121 | 常務取締役   | 松下 正敏 | 3 | 6月受入れ1名<br>AUTS希望                      |
| 43       | 李 雨 宣 | 株三 宸 情 密           | 川崎電機(株)           | 〒541 大阪府大阪市中央区今橋4-3-22           | 06-201-3601  | 総務課長    | 梶田 健之 | 3 |  |
| 166      | 申 貞 秀 | 株國 CORE(株)         | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |
| 167      | 洪 碩 賢 | "                  | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |
| 53       | 金 元 基 | 宇供金型精工(株)          | 株大日金型製作所          | 〒566 大阪府茨津市島岡本町4-6-16            | 0726-53-2222 | 常務取締役   | 栗 遊   | 3 | 研 修 地<br>大阪工場<br>仙台工場<br>研修条件で<br>意見あり |
| 54       | 李 正 一 | "                  | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |
| 55       | 李 禎 奎 | "                  | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |
| 56       | 金 正 松 | "                  | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |
| 57       | 金 命 堂 | 大 團 産 業 (株)        | 富士シート(株)          | 〒561 大阪府豊中市豊南町栗2-4-6             | 06-332-3333  | 業務部次長   | 小田 好孝 | 3 |  |
| 60       | 李 錫 碩 | "                  | 東名化成(株)           | 〒470-01 愛知県愛知郡日進町大字米野木<br>字細口1-6 | 05617-3-1212 | 取締役総務部長 | 徳山 志巨 | 3 |  |
| 65       | 金 哲 洙 | 株一 機 械 (株)         | 株音戸工作所<br>(八本松工場) | 〒739-01 広島県東広島市八本松町飯田<br>1844    | 0824-28-2211 | 総務課長    | 松田 健彦 | 3 |  |
| 66       | 崔 賢 益 | "                  | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |
| ※73      | 洪 炬 模 | 株東 KIMOTO(株)       | 日本電子工業(株)         | 〒543 大阪府大阪市天王寺区舟場町3-1            | 06-768-3418  | 業務部次長   | 春日喜一郎 | 3 | 6月受入れ3名                                |
| ※74      | 石 仁 坤 | "                  | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |
| 80       | 鄭 榮 喆 | 株東 賢 賢             | 広島精密工業(株)         | 〒732 広島県広島市南区大州2-5-13            | 082-281-6451 | 常務取締役   | 森岡 昭三 | 3 | 6月受入れ2名                                |
| 86       | 高 昌 普 | 株德 洋 産 業 (株)       | ミタク工業(株)          | 〒442 愛知県豊川市牧野町野畔38               | 05338-5-1531 | 課 長     | 原田 妙子 | 3 | JICA 希 望                               |
| 93       | 朴 鼎 植 | 株昌 原 氣 化 器 工 業 (株) | 株日本気化器製作所         | 〒141 東京都品川区北品川5-1-12             | 0462-85-0229 | 営業部主幹   | 岩上 正幸 | 3 | 一 般 研 修 は 希 望<br>東京多摩<br>研修は厚木         |
| 94       | 崔 哲 龍 | "                  | "                 | "                                | "            | "       | "     | 3 |  |

| 研修<br>NO | 研修<br>氏名 | 修<br>予<br>定<br>者<br>企<br>業<br>名 | 受 入 日    |                          |              |                   | 本 企 業  |        |         |        | 備<br>考 |
|----------|----------|---------------------------------|----------|--------------------------|--------------|-------------------|--------|--------|---------|--------|--------|
|          |          |                                 | 業<br>名   | 住<br>所                   | 電<br>話       | 窓<br>口            | 期<br>間 | 業<br>名 | 電<br>話  | 窓<br>口 |        |
| 97       | 朴 坤 源    | ㈱和信TECH                         | ㈱日本プレス   | 〒721 広島県福山市箕沖町86         | 0849-53-5335 | 総務部長              | 北島 一成  | 3      | JICA希望  |        |        |
| 99       | 崔 國 基    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 98       | 河 洛 泓    | "                               | 山川工業㈱    | 〒416 静岡県富士市五味島19-1       | 0545-62-5024 | 人材課長              | 鈴木 貞義  | 3      |         |        |        |
| 100      | 金 致 澤    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 102      | 柳 敬 晏    | ㈱和新製作所                          | ㈱ヨロズ     | 〒222 神奈川県横浜市港北区榎町3-7-60  | 045-543-6800 | 取締役総務部長           | 柳田 雅弘  | 3      |         |        |        |
| 103      | 崔 永 大    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 104      | 申 九 鳳    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 105      | 梁 熙 錫    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 106      | 李 文 錫    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 114      | 崔 明 植    | ㈱山楯機㈱                           | ブラザー工業   | 〒467 愛知県名古屋市中区瑞穂区河岸1-1-1 | 052-824-2841 | 7/14機器事業部<br>事業部長 | 平田 圭一  | 8      |         |        |        |
| 115      | 林 玄 澤    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 116      | 金 鏡 官    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 122      | 申 炳 俊    | ㈱東照産業                           | ㈱富士テクニカ  | 〒411 静岡県駿東郡清水町の場20       | 0559-77-2301 | 管理部次長             | 佐野 孝   | 6      |         |        |        |
| 123      | 金 溶 範    | "                               | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 130      | 沈 文 輔    | 東益産業㈱                           | ㈱カワイ化工   | 〒143 東京都大田区京浜島2-3-2      | 03-3790-8121 | 総務課長              | 塩川 直市  | 3      | 6月受入れ1名 |        |        |
| 131      | 金 白 炫    | ㈱宇星金属                           | ㈱品川鑄造    | 〒940 新潟県長岡市宮下420-6       | 0258-24-7750 | 総務部長              | 片桐 晴男  | 3      |         |        |        |
| ※145     | 林 根 植    | ㈱韓國HIGHNOON                     | ㈱共立発条製作所 | 〒373 群馬県太田市飯塚町784-5      | 0276-46-4311 | 代表取締役             | 加藤 功   | 3      |         |        |        |
| ※152     | 鄭 南 洙    | ㈱鋳興                             | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 148      | 崔 晉 林    | 東林金属工業社                         | ㈱ナガト     | 〒732 広島県広島市南区大州3-6-24    | 082-282-4361 | 技術開発部長            | 加城 正義  | 3      |         |        |        |
| 157      | 張 漢 圭    | ㈱新豊                             | "        | "                        | "            | "                 | "      | 3      |         |        |        |
| 149      | 全 寅 植    | 進合精工㈱                           | 東洋任造㈱    | 〒371-01 群馬県前橋市鳥取町157-2   | 0272-69-2211 | 取締役社長             | 福椎 秀夫  | 3      |         |        |        |
| 155      | 朴 炳 洙    | ㈱協進鍛鐵                           | ㈱ダイトウ    | 〒334 埼玉県川口市本蓮4-1-1       | 0482-83-5821 | 専務取締役             | 大藤 雅史  | 3      |         |        |        |

| 研修NO | 研修予定者 |              | 受入日                    |              |                  | 本 企 業 |   |         | 備考 |
|------|-------|--------------|------------------------|--------------|------------------|-------|---|---------|----|
|      | 氏名    | 企業名          | 住 所                    | 電 話          | 意 志              | 口 期 間 |   |         |    |
| 160  | 李明求   | 東振錫工業(株)     | 〒731-05 広島県高田郡吉田町竹原515 | 08264-3-1211 | 専務取締役            | 坂本 伸幸 | 3 | 6月受入れ1名 |    |
| ※163 | 金頌杰   | 廣徳熱処理        | 〒196 東京都昭島市郷地町3-7-4    | 0425-41-2147 | 工場長              | 堀畑 道生 | 3 |         |    |
| 164  | 朴 鍾 會 | 榮林産業(株)      | 〒346-01 埼玉県南埼玉郡菟淵町昭和79 | 0480-85-5211 | 海外生産室室長          | 若林 浩一 | 3 |         |    |
| 165  | 金景洙   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 173  | 李恒雨   | 大韓NOBLE電子(株) | 〒211 神奈川県川崎市中原区刈原335   | 044-422-3171 | 総務部長             | 石垣 清  | 3 |         |    |
| 175  | 張榮聚   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 176  | 徐高錫   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 177  | 申容淳   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 180  | 張銀煥   | 大同CABLE産業(株) | 〒665 兵庫県宝塚市栄町1-12-28   | 0797-85-2500 | 総務課長             | 竹安 一郎 | 3 |         |    |
| 181  | 洪承勲   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 182  | 金允基   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 183  | 朴 茂 原 | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 184  | 李相鎬   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 193  | 安善鎔   | 韓宇進OHM社(株)   | 〒105-01 東京都港区芝浦1-1-1   | 03-3457-4558 | 交通事業部<br>交通企画室課長 | 中田 恵次 | 6 |         |    |
| 194  | 崔準焄   | "            | "                      | "            | "                | "     | 6 |         |    |
| 195  | 金吉重   | "            | "                      | "            | "                | "     | 6 |         |    |
| 198  | 申赫根   | 三星SMK(株)     | 〒142 東京都品川区戸越6-5-5     | 03-3785-1111 | CSC 事業部<br>業務部次長 | 佐分利浩一 | 3 | 6月受入れ2名 |    |
| 199  | 崔泰安   | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |
| 203  | 金成泰   | 國際電熱工業(株)    | 〒573 大阪府枚方市菊丘南町2-10    | 0720-44-7254 | リ-ダ-副参事          | 木村 健一 | 3 |         |    |
| 204  | 李 秉 勲 | "            | "                      | "            | "                | "     | 3 |         |    |

| 研修<br>NO | 研修予定者 |             | 受入日                  |                                 |              |                 | 企業    |     |         | 備考 |
|----------|-------|-------------|----------------------|---------------------------------|--------------|-----------------|-------|-----|---------|----|
|          | 氏名    | 企業名         | 企業名                  | 住 所                             | 電 話          | 定 額             | 口     | 期 間 |         |    |
| 205      | 朴 桓 熙 | 東洋機械電機      | 日本エー・ルーキ             | 〒651 兵庫県神戸市中央区御幸通7-1-12         | 078-251-8106 | 機械事業部<br>企画担当部長 | 久慈 恒尚 | 3   |         |    |
| 206      | 姜 敏 洙 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 207      | 吳 珍 相 | "           | 村上製作所                | 〒769-23 香川県大川郡長尾町造田野間田<br>538-1 | 0879-52-6100 | 取締役本部長          | 井内 一夫 | 3   |         |    |
| 208      | 尹 相 穎 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 209      | 洪 晚 普 | 汎 釋 電 機     | 光洋電子工業機              | 〒187 東京都小平市天神町1-171             | 0423-41-7711 | 海外部次長           | 清水 正之 | 3   |         |    |
| 211      | 洪 秀 暉 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 212      | 朴 起 秀 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 213      | 宋 京 奘 | 韓 國 端 子 工 業 | 日本エー・ルーキ             | 〒222 神奈川県横浜市区北区桜町3-7-80         | 045-543-1511 | 取締役             | 高城 敏  | 3   | 6月受入れ3名 |    |
| 216      | 崔 光 五 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 221      | 姜 壁 元 | 韓 T M C     | 才カノ電機機               | 〒203 東京都東久留米市金山町2-8-18          | 0424-71-3316 | 海外営業            | 植野 稔  | 3   |         |    |
| 222      | 金 長 銀 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| ※ 224    | 金 建 潤 | 韓 脈 電 子     | 相 光 電 子              | 〒570 大阪府守口市南寺方東通5-83            | 06-996-3626  | 代表取締役           | 金丸 英世 | 3   | 6月受入れ1名 |    |
| 227      | 高 永 周 | 大 德 電 子     | 佛 大 昌 電 子            | 〒145 東京都大田区田園調布2-16-5           | 03-3725-1501 | 総務部長            | 齊藤 伸治 | 3   |         |    |
| 228      | 李 鎮 錫 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 229      | 金 伯 俊 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 230      | 林 昌 言 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 231      | 玄 振 浩 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 232      | 曹 秉 柱 | 佛 新 昌 電 機   | 佛 東 海 理 化 電 機<br>製作所 | 〒480-01 愛知県丹羽郡大口町大字墨田<br>字野田1   | 0587-95-5217 | 人事部教育課長         | 山本 茂  | 3   | AOTS希望  |    |
| 233      | 姜 渭 福 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 234      | 韓 相 華 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |
| 238      | 李 官 奘 | 前 進 産 業     | 日 本 曹 造              | 〒100 東京都千代田区大寺町2-2-1<br>新大寺町1甲  | 03-3245-6188 | 海外二部海外課長        | 鈴木 範良 | 3   |         |    |
| 239      | 朴 容 錫 | "           | "                    | "                               | "            | "               | "     | 3   |         |    |

| 研修<br>NO | 研修者   |             | 受入日              |                         |         |              | 企業         |       |    |         | 備考 |
|----------|-------|-------------|------------------|-------------------------|---------|--------------|------------|-------|----|---------|----|
|          | 氏名    | 企業名         | 企業名              | 住                       | 所       | 電話           | 窓          | 口     | 期間 |         |    |
| 242      | 權 奎 植 | 友里化学工業(株)   | 工業技術院化学<br>技術研究所 | 〒305 茨城県つくば市東1-1        |         | 0298-54-4430 | 精密化学部長     | 白田 利勝 | 3  | JICA受入れ |    |
| 270      | 李 成 熙 | 蔘成ゴム化学(株)   | 蔘路産業(株)          | 〒583 大阪府羽曳野市駒ヶ谷5-43     | 中小企業団地内 | 0729-58-1951 | 専務取締役      | 山田 将敏 | 3  |         |    |
| 273      | 柳 永 基 | ブルムウオノ食品(株) | 長野味喰(株)          | 〒386 長野県上田市天神3-9-29     |         | 0288-24-7771 | 常務取締役製造本部長 | 岡 政毅  | 3  |         |    |
| 274      | 元 章 喜 | 名家食品(株)     | "                | "                       |         | "            |            |       | 3  |         |    |
| 280      | 朴 純 亨 | 正本産業(株)     | 松原紙器(株)          | 〒485 愛知県小牧市小木1-1        |         | 0588-72-2325 | 総務部長       | 岡田勝太郎 | 3  | 6月受入れ1名 |    |
| ※ 281    | 呉 晋 眩 | 三元精工社       | 佛小林金型工業所         | 〒959-11 新潟県南蒲原郡栄町帯織9237 |         | 0256-45-5060 | 代表取締役      | 小林 清  | 6  |         |    |
| ※ 283    | 柳 承 宅 | "           | "                | "                       |         | "            | "          | "     | 6  |         |    |

以上 108名 平成4年 6月9日



I-2-(7) 平成4年度韓国技術研修生受入概況

(1)受入総括表

|       |      | 6月受入 |     |    | 9月受入 |     |     | 年度計 |     |     |    |
|-------|------|------|-----|----|------|-----|-----|-----|-----|-----|----|
|       |      | 3か月  | 6か月 | 計  | 3か月  | 6か月 | 計   | 3か月 | 6か月 | 合計  |    |
| 平成3年度 | JICA | —    | —   | —  | 63   | 2   | 65  | 63  | 2   | 65  |    |
|       | AOTS | 30   | 8   | 38 | 33   | 2   | 35  | 63  | 10  | 73  |    |
|       | 計    | 30   | 8   | 38 | 96   | 4   | 100 | 126 | 12  | 138 |    |
| 平成4年度 | JICA | —    | —   | —  | 71   | 9   | 80  | 71  | 9   | 80  |    |
|       | AOTS | 前期   | 31  | 8  | 39   | 20  | —   | 20  | 71  | 8   | 79 |
|       |      | 後期   | 20  | —  | 20   |     |     |     |     |     |    |
|       |      | 計    | 51  | 8  | 59   |     |     |     |     |     |    |
|       | 計    | 51   | 8   | 59 | 91   | 9   | 100 | 142 | 17  | 159 |    |

(2)申請・回答状況

|                            | 平成3年度        | 平成4年度                  |
|----------------------------|--------------|------------------------|
| 申請数                        | 278          | 283                    |
| 依頼前韓国側取下げ<br>依頼前日本側辞退<br>計 | 3<br>9<br>12 | —<br>—<br>5 (研修依頼企業不明) |
| 依頼数                        | 266          | 278                    |
| 回答数                        | 188          | 213                    |
| 受入れる(研修数)                  | 138          | 159                    |
| 6月                         | 38           | 59                     |
| 9月                         | 100          | 100                    |
| 受入れない                      | 50           | 54                     |
| 未回答                        | 44           | 39                     |
| 韓国側取下げ(受入回答後取下げを含む)        | 34           | 26                     |
| 研修率(研修数/申請数×100)           | 49.6         | 56.2                   |

韓国側派遣企業と日本側受入企業との関係 (研修ベース)

平成4年9月1日

| 研修生の派遣<br>受入れ        | 合 意   |      | ず み   |      | 協 賛   |      | 中     |      | な し   |      | 合 計   |      |       |       |       |       |       |
|----------------------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|-------|-------|
|                      | ' 9 1 |      | ' 9 2 |      | ' 9 1 |      | ' 9 2 |      | ' 9 1 |      | ' 9 2 |      |       |       |       |       |       |
|                      | 件数    | 割合%  | 件数    | 割合%  | 件数    | 割合%  | 件数    | 割合%  | 件数    | 割合%  | 件数    | 割合%  |       |       |       |       |       |
| 技術提携関係あり             | 29    | 30.2 | 23    | 20.9 | 2     | 5.6  | 12    | 33.3 | -     | -    | 3     | 23.1 | 31    | 22.5  | 38    | 23.9  |       |
| 技術提携関係及び<br>資本提携関係あり | 4     | 4.2  | -     | -    | 4     | 11.1 | 6     | 16.7 | -     | -    | 2     | 15.4 | 8     | 5.8   | 8     | 5.0   |       |
| 技術提携関係及び<br>取引関係あり   | -     | -    | 6     | 5.5  | -     | -    | 1     | 2.8  | -     | -    | -     | -    | -     | -     | 7     | 4.4   |       |
| 技術提携関係及び<br>資本提携関係あり | 7     | 7.3  | 2     | 1.8  | 2     | 5.6  | 3     | 8.3  | -     | -    | -     | -    | 9     | 6.5   | 5     | 3.2   |       |
| 資本提携関係あり             | 1     | 1.0  | 13    | 11.8 | 3     | 8.3  | -     | -    | -     | -    | -     | -    | 4     | 2.9   | 13    | 8.2   |       |
| 取引関係あり               | 52    | 54.2 | 33    | 30.0 | 20    | 55.5 | 8     | 22.2 | 2     | 33.3 | 2     | 15.4 | 74    | 53.6  | 43    | 27.0  |       |
| 何ものなし、その他            | 3     | 3.1  | 33    | 30.0 | 5     | 13.9 | 6     | 16.7 | 4     | 66.7 | 6     | 46.1 | 12    | 8.7   | 45    | 28.3  |       |
| 合 計                  | 件数    | 96   | 100.0 | 110  | 100.0 | 36   | 100.0 | 36   | 100.0 | 6    | 100.0 | 13   | 100.0 | 138   | 100.0 | 159   | 100.0 |
|                      | 割合%   | 69.5 |       | 69.2 |       | 26.1 |       | 22.6 |       | 4.4  |       | 8.2  |       | 100.0 |       | 100.0 |       |

(出所) 韓国中小企業振興公団・個人別研修申請書、その他

韓国側派遣取下げ理由（研修生数による）

|              | 平成3年度 | 平成4年度 |
|--------------|-------|-------|
| 受入依頼状発送前     | 3     | 5     |
| 本人退職         | 1     | —     |
| 経営悪化         | 2     | —     |
| 研修依頼企業不明     | —     | 5     |
| 受入依頼状発送後     | 34    | 26    |
| 本人退職         | 12    | 9     |
| 人手不足         | 8     | 8     |
| 労使紛糾         | 4     | —     |
| 既に研修済み       | 3     | —     |
| 社内プロジェクトに参加  | 2     | —     |
| 研修期間で日韓不一致   | 2     | —     |
| 研修内容不一致      | —     | 3     |
| 社内新製品開発に参加   | 1     | —     |
| 健康悪化、交通事故    | 1     | 3     |
| 経営悪化         | —     | 2     |
| 日本企業が韓国で技術指導 | 1     | —     |
| 入管法の定員に抵触    | —     | 1     |
| 合 計          | 37    | 31    |

## I-2-(8) 韓国技術研修生(KG)受入れ年次別推移

(名)

| 研修<br>機関       | 国際協力事業団<br>( J I C A ) |     |     | 海外技術者研修協会<br>( A O T S ) |     |     | 計     |     |       | 申請者<br>数 | 研修率<br>(%) |
|----------------|------------------------|-----|-----|--------------------------|-----|-----|-------|-----|-------|----------|------------|
|                | 3ヵ月                    | 6ヵ月 | 計   | 3ヵ月                      | 6ヵ月 | 計   | 3ヵ月   | 6ヵ月 | 計A    |          |            |
| 1984           | 15                     | 1   | 16  | 9                        | 6   | 15  | 24    | 7   | 31    | 66       | 47.0       |
| 1985           | 46                     | 11  | 57  | 57                       | 2   | 59  | 103   | 13  | 116   | 421      | 27.6       |
| 1986           | 59                     | 10  | 69  | 66                       | 4   | 70  | 125   | 14  | 139   | 424      | 32.8       |
| 1987           | 66                     | 4   | 70  | 76                       | 7   | 83  | 142   | 11  | 153   | 367      | 41.7       |
| 1988           | 65                     | 7   | 72  | 85                       | 7   | 92  | 150   | 14  | 164   | 369      | 44.4       |
| 1989           | 66                     | 8   | 74  | 68                       | 7   | 75  | 134   | 15  | 149   | 316      | 47.2       |
| 1990           | 66                     | 12  | 78  | 75                       | 5   | 80  | 141   | 17  | 158   | 330      | 47.9       |
| 1991           | 63                     | 2   | 65  | 63                       | 10  | 73  | 126   | 12  | 138   | 278      | 49.6       |
| 1992           | 71                     | 9   | 80  | 71                       | 8   | 79  | 142   | 17  | 159   | 283      | 56.2       |
| 1984~92<br>累 計 | 517                    | 64  | 581 | 570                      | 56  | 626 | 1,087 | 120 | 1,207 | 2,854    | 42.3       |

I-2-(9) アプリケーションフォーム(代表例)

No. 1

研修生番號 :

|  |  |               |                   |                       |
|--|--|---------------|-------------------|-----------------------|
| 1. 氏名 徐 高 錫 (英文: SEO GO SUK)                 |  |               |                   |                       |
| 2. 生年月日 1962年 5月 29日                         |  | 年齢 ( 30 )     |                   | 性別 ( 男 )              |
| 3. 最終學歷                                      |  |               |                   |                       |
| 學 校 名  |  | 在 學 期 間       |                   | 專 攻 科 目               |
| 三槐高等学校                                       |  | 78年3月 81年2月   |                   |                       |
| 4. 職 歴                                       |  |               |                   |                       |
| 勤 務 先 名 (業 體 名)                              |  | 勤 務 期 間       | 職 位               | 職 務 内 容               |
| 勤 務 先 の 種 類<br>( 政府企業, 民間企業, 政府, 民間企業, その他 ) |  |               |                   |                       |
| 現職   | 大韓 NOBLE 電子(株)   | 78年6月<br>~ 現在 | 社 員               | 品 質 管 理               |
| 前職   |  |               |                   |                       |
| 5. 言語能力 : <良> <可> <不可> を記入して下さい              |  |               |                   |                       |
| 語 分  | 語 じ  | 書 く           | 話 す               | 聞 く                   |
| 日 本 語  | 可  | 可             | 可                 | 可                     |
| 英 語  | 可  | 可             | 可                 | 可                     |
| 6. 韓國の研修申請業體現況                               |  |               |                   |                       |
| 業 體 名<br>( 英文 )                              | 大韓 NOBLE 電子株式会社<br>( KOREA NOBLE ELECTRONIC CO., LTD ) |               | 代 表 者 名<br>( 英文 ) | 金 若 造<br>'KIM HYO JO' |
| 住 所  | SEOUL 九 老 区 加 里 峰 洞 530 番 地                            |               | 電 話 番 號           | 856-10124             |
| 主 生 産 品                                      | 可 變 抵 抗 器  | 資 本 金         | ₩ 500 百 萬         | 従 業 員 數               |
|  |  |               |                   | 360 名                 |
| 7. 研修希望 期間及び 時期                              |  |               |                   |                       |
|  |  | ○ 3個月 ( 〇 )   | 6個月 ( )           |                       |
|  |  | ○ 6月出發 ( )    | 9月出發 ( 〇 )        |                       |

## 8. 研修内容

## (1) 研修分野

品質管理分野

(2). (1)項の詳細及び具体的な研修希望内容 (優先順位でご記入下さい)

- 1) 出荷検査及び管理
- 2) 対外 CLAIM 処理
- 3) 製品不良の原因調査
- 4) 外注工場への品質指導
- 5) PANEL-SWITCHの組立工程管理技法

## 9. 日本内 研修希望企業

|       |                |                |                   |
|-------|----------------|----------------|-------------------|
| 業 體 名 | 帝国通信工業株式会社     | 代表者名<br>(庶務者名) | 村上明<br>( )        |
| 住 所   | 川崎市 中原区 荻宿 335 | 電話番号           | (044)<br>422-3171 |

## 10. 上記 研修希望企業との関係

技術提携 ( )      資本合作 ( 0 )      取引 (去来) 先 ( )

## 11. 上記 研修希望企業との受容協議可否

既受容合意 ( )      現在協議中 ( 9 )      無又はその他 ( )

|  |  |               |                  |  |
|--|--|---------------|------------------|--|
| 1. 氏名 金 伯 俊 (英文: Baek Joon Kim)  |  |               |                  |  |
| 2. 生年月日 19 66年 2月 13日 年齢( 30 ) 性別( 男 )   |  |               |                  |  |
| 3. 最 終 學 歴   |  |               |                  |  |
| 學 校 名  |  | 在 學 期 間       |                  | 專 攻 科 目                                  |
| 崇 實 大 学 校  |  | 81年 3月 81年 2月 |                  | 化学工学科                                    |
| 4. 職 歴   |  |               |                  |  |
| 勤務先名(業種名)  | 勤務期間                                       | 職 位           | 職 務 内 容          | 勤務先の種類<br>(政府企業, 民間企業,<br>政府, 民間企業, その他) |
| 現職<br>大徳電子(株)  | 86年 8月<br>- 現在                             | 係長            | 印刷担手<br>ENGINEER | 民間企業                                     |
| 前職   |  |               |                  |  |
| 5. 言語能力 : <良> <可> <不可> を記入して下さい  |  |               |                  |  |
| 區 分  | 讀 む  | 書 く           | 話 す              | 聞 く                                      |
| 日 本 語  | 可  | 可             | 可                | 可  |
| 英 語  | 可  | 可             | 可                | 可  |
| 6. 韓國の研修申請業體現況   |  |               |                  |  |
| 業 種 名<br>(英文)  | 大徳電子 株式会社<br>(Daeduck Electronic Co., Ltd) |               | 代表者名<br>(英文)     | 金 貞 植<br>(Chungshick Kim)                |
| 住 所  | 大韓民國 京畿道 安山市 木内洞 390-1                     |               | 電話番號             | 0345-491-2791                            |
| 主 生 産 品  | 印刷回路基板                                     | 資 本 金         | ¥ 10,000 百萬      | 従 業 員 數                                  |
|  |  |               |                  | 648 名                                    |
| 7. 研修希望 期間及び 時期  |  |               |                  |  |
| ○ 3個月 ( ○ )                      6個月 (                      )                        |  |               |                  |  |
| ○ 6月出發 (                      )                      9月出發 ( ○                      ) |  |               |                  |  |

## 8. 研修内容

## (1) 研修分野

印刷回路基板製造工程の印刷工程。(DRY FILM 液状  
SOLDER MASK)

(2). (1)項の詳細及び具体的な研修希望内容(優先順位でご記入下さい)

1. 印刷回路基板上の IMAGE 処理について最近 NOREF P.C, I.C. CARD  
など、DRY FILM の FINE PATTERN 対応技術の習得
2. S.M.C 対応 液相 SOLDER MASK の品質 level 向上で高級化された  
液相 SOLDER MASK 処理技術の習得
3. 工程の自動化について 機械の管理と MAINTANANCE 方法の習得

## 9. 日本内 研修希望企業

|       |                 |                |               |
|-------|-----------------|----------------|---------------|
| 業 體 名 | 大昌電子株式会社        | 代表者名<br>(総務者名) | 佐々木 弘人<br>( ) |
| 住 所   | 東京都目黒区中根一丁目二番二号 | 電話番号           | 03-3725-1501  |

## 10. 上記 研修希望企業との関係

技術提携 ( )      資本合作 ( )      取引(去来)先 (  )

## 11. 上記 研修希望企業との受容協議可否

既受容合意 (  )      現在協議中 ( )      無又はその他 ( )



|  |                                      |                 |              |                         |
|--|--------------------------------------|-----------------|--------------|-------------------------|
| 1. 氏名 <b>李 官 燮</b> (英文: <i>Lee, Kwan Sup</i> ) |                                      |                 |              |                         |
| 2. 生年月日  |                                      | 1958年8月16日      | 年齢(33)       | 性別(男)                   |
| 3. 最終學歷  |                                      |                 |              |                         |
| 學 校 名  |                                      | 在 學 期 間         |              | 專 攻 科 目                 |
| 全南大學校 大学院 農學科                                  |                                      | 1983年3月~1985年2月 |              | 雜草防除學                   |
| 職 歷  |                                      |                 |              |                         |
| 勤務先名(業體名)                                      |                                      | 勤務期間            | 職 位          | 勤務内容                    |
| 現職 前進産業株式會社                                    |                                      | 1985年8月<br>~ 現在 | 課 長          | 農業開発                    |
| 前職   |                                      |                 |              |                         |
| 5. 言語能力 : <良> <可> <不可> を記入して下さい                |                                      |                 |              |                         |
| 區 分  | 語 じ                                  | 聞 く             | 話 す          | 問 く                     |
| 日 本 語  | 良                                    | 良               | 可            | 可                       |
| 英 語  | 可                                    | 可               | 不可           | 不可                      |
| 6. 韓國の研修申請業體現況                                 |                                      |                 |              |                         |
| 業體名<br>(英文)                                    | 前進産業株式會社<br>(CHUNJIN & COMPANY LTD.) |                 | 代表者名<br>(英文) | 李 喜 晚<br>(Lee, Hee Man) |
| 住 所  | ソウル特別市 江南区 論峴洞 18-4 芸山%              |                 | 電話番號         | 547-1305                |
| 主生産品   | 農 業                                  | 資本金             | ₩ 2,226 百萬   | 従業員數                    |
|  |                                      |                 |              | 103 名                   |
| 7. 研修希望 期間及び 時期                                |                                      |                 |              |                         |
|  | ○ 3月 ( )                             | ○ 6月 ( )        | ○ 6月 ( )     | ○ 9月 ( )                |
|  | ○ 6月出發 ( )                           |                 | ○ 9月出發 ( )   |                         |

8. 研修内容

(1) 研修分野

- ア 薬剤選抜方法
- イ 薬剤品質管理
- ウ 語学研修

(2) (1)項の詳細及び具体的な研修希望内容（優先順位でご記入下さい）

- ア 薬剤選抜方法：
  - ・除草剤の Screening 過程
  - ・殺菌剤の Screening 過程
  - ・殺虫剤の Screening 過程
- イ 薬剤品質管理：
  - ・殺虫剤の抵抗性発現機構
  - ・薬剤の混用使用時薬害が発生する要因
- ウ 語学研修

9. 日本内 研修希望企業

|       |                    |                |                |
|-------|--------------------|----------------|----------------|
| 業 態 名 | 日本曹達株式会社           | 代表者名<br>(敬称省略) | 折田道夫<br>(鈴木範良) |
| 住 所   | 東京都 千代田区 大手町 2-2-1 | 電話番号           | 245-6269       |

10. 上記 研修希望企業との関係

技術提携 (      )      資本合作 (      )      取引 (去来) 先 (    〇    )

11. 上記 研修希望企業との受容協議有否

既受容合意 (    〇    )      現在協議中 (      )      無又はその他 (      )

No. 1

研修生番號：

|   |        |                                       |     |              |                                       |      |
|---|--------|---------------------------------------|-----|--------------|---------------------------------------|------|
| 1. 氏名 <b>權 永 拉</b> (英文: KWON YUNG CHUL) |        |                                       |     |              |                                       |      |
| 2. 生年月日                                 |        | 1965年5月18日                            |     | 年齢(26)       | 性別(男)                                 |      |
| 3. 最終學歷                                 |        |                                       |     |              |                                       |      |
| 學 校 名                                   |        | 在 學 期 間                               |     | 專 攻 科 目      |                                       |      |
| 慶南大學校                                   |        | 年 月 年 月                               |     | 電子工學         |                                       |      |
| 4. 職 歷                                  |        |                                       |     |              |                                       |      |
| 勤務先名(業體名)                               |        | 勤務期間                                  | 職 位 | 職務内容         | 勤務先の種類<br>(政府企業、民間企業、<br>政府、民間企業、その他) |      |
| 現職                                      | 馬山精密金型 | 1991年4月<br>~ 現在                       | 社員  | 金型設計<br>及 仕上 | 民間企業                                  |      |
| 前職                                      |        |                                       |     |              |                                       |      |
| 5. 言語能力：〈良〉 〈可〉 〈不可〉を記入して下さい            |        |                                       |     |              |                                       |      |
| 區 分                                     |        | 讀 む                                   | 書 く | 話 す          | 聞 く                                   |      |
| 日 本 語                                   |        | 良                                     | 良   | 可            | 可                                     |      |
| 英 語                                     |        | 良                                     | 良   | 可            | 可                                     |      |
| 6. 韓國の研修申請業體現況                          |        |                                       |     |              |                                       |      |
| 業體名<br>(英文)                             |        | 馬山精密金型<br>(MASAN JUNG MILL GUM HYUNG) |     | 代表者名<br>(英文) | 權 益 祚<br>(KWON IK JO)                 |      |
| 住 所                                     |        | 韓國慶南昌原市八龍洞27-7 車龍1團地                  |     | 電話番號         | 0551-<br>93-7609                      |      |
| 主生産品                                    |        | 金 型                                   | 資本金 | ₩ 208 百萬     | 従業員數                                  | 24 名 |
| 7. 研修希望 期間及び 時期                         |        |                                       |     |              |                                       |      |
| ○ 3個月 ( ○ )                             |        |                                       |     |              | 6個月 ( )                               |      |
| ○ 6月出發 ( ○ )                            |        |                                       |     |              | 9月出發 ( )                              |      |

8. 研修内容

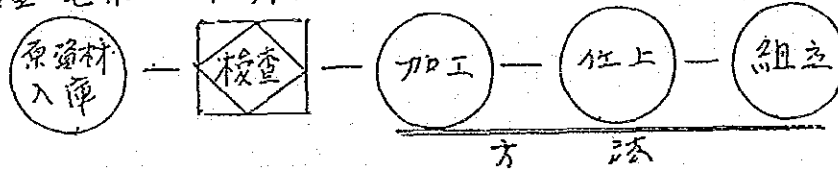
(1) 研修分野

1. 金型 製造工程技術
2. 金型 仕上
3. 金型 設計
4. 金型 自動化

(2) (1)項の詳細及び 具体的な研修希望内容 (優先順位でご記入下さい)

1. 金型 製造工程技術  
 韓国の製造工程と日本製造工程の差異及新技術

2. 金型 仕上の方法



3. 金型 設計要領

根使用材料 選次 比較 設計方法

4. 金型 製作過程 自動化

9. 日本内 研修希望企業

|       |                |                |                                    |
|-------|----------------|----------------|------------------------------------|
| 業 體 名 | 外山工業株式会社       | 代表者名<br>(擔當者名) | 外山 一郎<br>(外山晴一)                    |
| 住 所   | 日本新潟県三条市南四町三丁目 | T: 電話番号<br>FAX | (0256) 33-0272 代<br>(0256) 35-0488 |

10. 上記 研修希望企業との関係

技術提携 ( )      資本合作 ( )      取引 (去來) 先 ( O )

11. 上記 研修希望企業との受容協議與否

既受容合意 ( O )      現在協議中 ( )      無又はその他 ( )

No. 1

研修生番號：

|  |                                      |  |                 |                                       |
|--|--------------------------------------|--|-----------------|---------------------------------------|
| 1. 氏名 <b>朴 坤憲</b> (英文: <b>PARK GONE HEON</b> ) |                                      |  |                 |                                       |
| 2. 生年月日 <b>1965年5月12日</b>                      |                                      | 年齢 <b>(26)</b>                                       |                 | 性別 <b>(男)</b>                         |
| 3. 最終學歷  |                                      |  |                 |                                       |
| 學 校 名  |                                      | 在 學 期 間  |                 | 專 攻 科 目                               |
| <b>嶺南大學校</b>                                   |                                      | <b>1983年7月 ~ 1985年2月</b><br><b>1988年7月 ~ 1990年2月</b> |                 | <b>金屬工學科</b>                          |
| 職 歴  |                                      |  |                 |                                       |
| 勤務先名(業體名)                                      | 勤務期間                                 | 職 位  | 職務内容            | 勤務先の種類<br>(政府企業, 民間企業, 政府, 民間企業, その他) |
| 現職<br><b>(株)和信TECH</b>                         | <b>1990年6月</b><br>- 現在               | <b>社員</b>  | <b>機械加工</b>     | <b>民間企業</b>                           |
| 前職   |                                      |  |                 |                                       |
| 5. 言語能力 : <良> <可> <不可> を記入して下さい                |                                      |  |                 |                                       |
| 區 分  | 讀 む                                  | 書 く  | 話 す             | 聞 く                                   |
| 日 本 語  | <b>可</b>                             | <b>可</b>   | <b>可</b>        | <b>可</b>                              |
| 英 語  | <b>可</b>                             | <b>可</b>   | <b>可</b>        | <b>可</b>                              |
| 6. 韓國の研修申請業體現況                                 |                                      |  |                 |                                       |
| 業體名<br>(英文)                                    | <b>(HWA SHIN TECH. CO. LTD)</b>      |  | 代表者名<br>(英文)    | <b>鄭 皓</b><br><b>(CHUNG HO)</b>       |
| 住 所  | <b>大邱市達西区 城西工団 44B2L</b>             |  | 電話番號            | <b>(053)</b><br><b>583-1171~7</b>     |
| 主生産品   | <b>・ PRESS 金型</b><br><b>・ 自動車 部品</b> | 資本金  | <b>₩ 900 百萬</b> | 従業員數                                  |
|  |                                      |  |                 | <b>298 名</b>                          |
| 7. 研修希望 期間及び 時期                                |                                      |  |                 |                                       |
|  |                                      | ○ 3個月 ( <input checked="" type="radio"/> )           |                 | 6個月 ( <input type="radio"/> )         |
|  |                                      | ○ 6月出發 ( <input type="radio"/> )                     |                 | 9月出發 ( <input type="radio"/> )        |

## 8. 研修内容

## (1) 研修分野

- CAD/CAM
- 機械加工

(2) (1)項の詳細及び具体的な研修希望内容（優先順位でご記入下さい）

## 1. 機械加工

- ① NC加工の問題点及び対策
- ② 加工精度の向上方法について
- ③ 加工基準設定と加工方法及びCHECK方法

## 2. CAD/CAM

- ① CAD/CAM 機械加工 運用方法
- ② 機械加工時 CAD/CAMの問題点及び対策

## 9. 日本内 研修希望企業

|       |               |                |                   |
|-------|---------------|----------------|-------------------|
| 業 務 名 | 日本プレス         | 代表者名<br>(擔當者名) | 福田延弘<br>( )       |
| 住 所   | 広島県福山市箕沖町86番地 | 電話番号           | (0849)<br>53-5335 |

## 10. 上記 研修希望企業との関係

技術提携 ( ) 資本合作 ( ) 取引 (去来) 先 ( 〇 )

## 11. 上記 研修希望企業との受容協議可否

既受容合意 ( ) 現在協議中 ( 〇 ) 無又はその他 ( )

I-2-(10) 韓国研修生(技能工)受入名簿

平成4年3月25日  
 韓国法人 日韓産業協会

| 研修<br>NO | 氏名    | 研修<br>企業名     | 研修<br>職種 | 受入                |                          |              |               | 企業       |                              |    | 備考 |
|----------|-------|---------------|----------|-------------------|--------------------------|--------------|---------------|----------|------------------------------|----|----|
|          |       |               |          | 企業名               | 住所                       | 電話           | 窓口            | 受入<br>期間 | 受入<br>人数                     | 備考 |    |
| 4        | 白 東 雲 | 二元精工          | 工        | (密口)<br>志賀工業(株)   | ④448 刈谷市一色町2-4-5 私有第52号  | 0566-81-1441 | 海外業務担当 杉浦 浩   | 3ヶ月      | NO.36<br>9月受入<br>3ヶ月1名       |    |    |
| 33       | 全 鶴 達 | 林 成           | 林        | (密口)<br>志賀工業(株)   | ④472 知立市上草原町殿治荒井13       | 0566-81-1441 | 取締役社長 志賀 克秀   |          |                              |    |    |
| 34       | 殷 蓮 蓮 |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| * 9      | 金 在 榮 | 柳 宇 信 技 研     | 研        | 柳 佐々木製作所          | ④504 岐阜県全務原市上戸町7-1-24    | 0583-83-6351 | 管理部長 小池 博     | 6ヶ月      |                              |    |    |
| * 10     | 丁 辰 泰 |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| * 11     | 田 柄 出 |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| 31       | 孫 聖 哲 | 三光特殊金属工業(株)   | 工        | 高橋 形 工 所          | ④142 品川区小山2-4-14         | 03-3786-7771 | 代表取締役 高橋 元嘉   | 6ヶ月      |                              |    |    |
| 37       | 金 京 和 | 柳 釜 理 エンジン    | 研        | 新 日 本 特 機 (株)     | ④432 浜松市大久保町1349         | 053-485-5121 | 常務取締役 松下 正敏   | 6ヶ月      | AOTS希望<br>9月受入               |    |    |
| * 47     | 手 完 雨 | 柳 富 川 機 械     | 技        | (密口)<br>柳 富川機械(株) | ④531 大阪市北区天神橋7-1-10 天六阪急 | 06-351-8831  | 社長室部長 瀧田 弘    | 3ヶ月      |                              |    |    |
| * 48     | 片 桂   |               |          | 柳 自 動 機 械 製 作 所   | ④595 泉大津市落水町3-36         | 0725-21-0755 | 社 長 三浦 隆      |          |                              |    |    |
| * 75     | 金 聖 郁 | 柳 東 洋 硝 子 工 業 | 研        | 柳 東 洋 硝 子 工 業 (株) | ④543 大阪市天王寺区所橋町3-1       | 06-768-3418  | 業務部長 春日 啓一郎   | 3ヶ月      | NO73, NO74<br>9月受入 3ヶ月<br>2名 |    |    |
| * 76     | 文 桂   |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| * 77     | 卒 相 民 |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| 78       | 洪 鎮 柱 | 柳 東 洋 硝 子 工 業 | 研        | 柳 東 洋 硝 子 工 業 (株) | ④732 広島市南区大州2-5-13       | 082-281-8451 | 常務取締役 森岡 昭三   | 3ヶ月      |                              |    |    |
| 79       | 金 明 洙 |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| 83       | 崔 承 培 | 大 起 産 業       | 研        | 柳 東 洋 硝 子 工 業 (株) | ④739-12 広島県高田郡向原町坂360    | 0826-46-2311 | 製造部付部長 佐々木 芳治 | 3ヶ月      |                              |    |    |
| 84       | 文 基 珉 |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| 85       | 乃 天 三 |               |          |                   |                          |              |               |          |                              |    |    |
| 96       | 金 龍 植 | 柳 和 信 T E C H |          | 柳 山 川 工 業 (株)     | ④416 静岡県富士市五枝島19-1       | 0545-02-5020 | 人材課長 鈴木 良義    | 3ヶ月      |                              |    |    |

| 研修<br>NO | 研修<br>氏名 | 研修<br>予定<br>企業名          | 受 入 日   |                   |              | 本 業           |       |     | 期 間                  | 備 考 |
|----------|----------|--------------------------|---------|-------------------|--------------|---------------|-------|-----|----------------------|-----|
|          |          |                          | 企 業 名   | 住 所               | 電 話          | 電 話           | 電 話   |     |                      |     |
| 117      | 金 龍 彦    | 釋 國 興 馬 印                | ⑤553    | 大阪府福島区船場5-7-2     | 06-451-1351  | 海外企画課課長       | 橋本盛等  | 6ヶ月 |                      |     |
| 127      | 千 武 平    | 青 友 工 業 印                | ⑤573    | 枚方市中宮大池1-1-1      | 0720-40-1412 | ポンプ製造部長       | 橋本盛等  | 3ヶ月 |                      |     |
| 128      | 元 猛 雄    | 枚方製造所                    |         |                   |              |               |       |     |                      |     |
| 129      | 任 勇 次    | 東 益 産 業 印                | ⑤143    | 大田区菅島2-3-2        | 03-3790-8121 | 総務課長          | 塩川真一  | 3ヶ月 | N0130. 9月受入<br>3ヶ月1名 |     |
| 132      | 朴 在 烈    | 昌 昌 昌 印                  | ⑤399-41 | 長野県駒ヶ根市飯坂1-32-2   | 0265-82-5266 | 総務課長          | 青山 一  | 3ヶ月 |                      |     |
| 133      | 柳 健 爾    | 昌 昌 昌 密 印                |         |                   |              |               |       |     |                      |     |
| 146      | 竹 光 旭    | 盛 日 金 属 工 業 社 印          | ⑤382    | 川口市青木3-5-24       | 0482-51-5402 | 営業部長          | 元井賢文  | 3ヶ月 |                      |     |
| 161      | 高 沢 昌    | 東 洋 環 保 工 業 印            | ⑤731-05 | 広島県高田郡吉田町竹原515    | 08264-3-1211 | 専務取締役         | 坂本伸等  | 3ヶ月 | 9月受入N0160<br>1名      |     |
| 162      | 孫 明 良    | 柳 越 智 造 印                | ⑤791-05 | 兵庫県丹波町田上1016      | 0898-66-7305 | 工場長           | 岡野邦夫  | 3ヶ月 |                      |     |
| 190      | 金 起 永    | 三 共 電 機 工 業 印            | ⑤502    | 岐阜市土居2-4-1        | 0582-31-6311 | 総務部長          | 菅原伸行  | 3ヶ月 |                      |     |
| *219     | 金 準 英    | 柳 T. M. C 印              | ⑤158    | 世田谷区尾山台3-9-5 木村ビル | 03-3704-8421 | 代務取締役         | 秋田一乘  | 6ヶ月 |                      |     |
| *220     | 朴 程 程    |                          |         |                   |              |               |       |     |                      |     |
| *225     | 金 光 聖    | 韓 聯 公 司 印                | ⑤570    | 大阪府守口市南寺方東通5-63   | 06-986-3626  | 代務取締役         | 金丸宗世  | 3ヶ月 | N0224 9月受入<br>1名     |     |
| 231      | 鄭 宗 法    | SANG-A 製 菓 印             | ⑤176    | 群馬区豊玉北2-3-1       | 03-3992-0141 | 取締役総合企画部長     | 原田 隆  | 3ヶ月 |                      |     |
| 262      | 鄭 完 聖    | 光 皇 RUBBER ROLL 印        | ⑤170    | 豊島区上池袋2-5-26      | 03-3940-9114 | 販売業務課長補佐      | 佐伯昭雄  | 3ヶ月 |                      |     |
| 264      | 李 得 賢    | 大 宇 PLASTIC 工 業 印        | ⑤471    | 豊田市衣ヶ原3-22        | 0565-32-8622 | 総務部長          | 金井晋生  | 3ヶ月 |                      |     |
| 269      | 金 祐 正    | 大 信 化 学 工 業 印            | ⑤595    | 大阪府泉大津市河原町9-1     | 0725-22-8068 | 常務取締役         | 明石誠吾  | 3ヶ月 |                      |     |
| 271      | 金 文 培    | 金 行 買 業 印                | ⑤343    | 延吉市大沢9271         | 0489-62-9105 | 社 長           | 栗田昭巳  | 3ヶ月 | 外部研修                 |     |
| 278      | 金 徳 熊    | 柳 新 興 CONCRETE CO. LTD 印 | ⑤753    | 山口県山口市神田町5-11     | 0839-22-3511 | 専務取締役製造本部課長補佐 | 杉浦隆男  | 3ヶ月 | 研修地 熊本<br>田市施工       |     |
| 279      | 趙 京 善    | 正 本 産 業 印                | ⑤485    | 愛知県小牧市小木1-1       | 0568-72-3225 | 総務部長          | 岡田勝太郎 | 3ヶ月 | N0280. 9月受入<br>3か月1名 |     |

合 計 26社 39名 (3ヶ月31名、6ヶ月8名)



韓国研修生（技能工）受入名簿（平成4年6月後期）AOTS分

平成4年5月25日  
 社団法人 日韓経済協会

| 研修<br>NO | 研修予定者 |                 | 受入                        |              | 本 企 業       |       | 期 間 | 備 考                           |
|----------|-------|-----------------|---------------------------|--------------|-------------|-------|-----|-------------------------------|
|          | 氏 名   | 企 業 名           | 住 所                       | 地 話          | 窓 口         | 業 務   |     |                               |
| 7        | 洪 興 基 | 北 大 島 模 工 協 会   | ①689-11 鳥取市高栄町19          | 0857-53-4811 | 取極貸親局       | 木村和久  | 3ヶ月 |                               |
| 8        | 森 龍 基 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 29       | 徐 鍾 國 | PANEE 精密 協 会    | ①509-02 岐阜県可見市谷迫町炬ヶ岡2-16  | 0574-63-1131 | 専務取締役       | 伊藤 保  | 3ヶ月 | NO.27, NO.28<br>9月受入2名        |
| 30       | 金 殷 燺 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 41       | 崔 浩 正 | 韓 K I F C O     | ①108 港区芝浦4-5-4            | 03-5476-4857 | 海外専務部長      | 堤 正   | 3ヶ月 |                               |
| 42       | 張 賢 旭 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 68       | 朴 長 根 | 一 洋 接 談         | ①920-01 金沢市金町二の25         | 0762-58-1340 | 専務取締役       | 高林裕二  | 3ヶ月 |                               |
| 69       | 鄭 亨 大 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 111      | 崔 政 泰 | 水 山 亜 工 業 協 会   | ①439 静岡県小笠郡菊川町三沢字北ノ谷      | 0537-36-1125 | 取締役機械専務部長   | 杉山博茂  | 3ヶ月 |                               |
| 112      | 吳 吾 原 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 113      | 柳 完 基 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 137      | 吳 雅 根 | 御 裕 屋 益 辰       | ①636-01 奈良県生駒郡斑鳩町幸町2-6-12 | 07457-4-0771 | 代表取締役       | 池田栄治  | 3ヶ月 |                               |
| 138      | 朴 素 瑛 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 139      | 金 桂 明 | 大 徳 産 業 協 会     | ①530 大阪府北区西天満3-3-5        | 06-363-3731  | 総務部         | 浜田素明  | 3ヶ月 |                               |
| 140      | 安 榮 昌 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 166      | 姜 龍 賢 | 京 仁 電 子 協 会     | ①142 品川区戸越6-5-5           | 03-3785-1111 | CSC 専務取締役部長 | 佐分利浩一 | 3ヶ月 | 9月受入NO198<br>NO199<br>2名      |
| 169      | 千 熙   |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 214      | 金 承 俊 | 韓 國 電 子 工 業 協 会 | ①222 横浜市港北区炬ヶ岡3-7-80      | 045-543-1511 | 取締役         | 高城 敏  | 3ヶ月 | NO213, NO216<br>9月受入3ヶ月<br>2名 |
| 215      | 李 大 根 |                 |                           |              |             |       |     |                               |
| 217      | 金 然 雄 |                 |                           |              |             |       |     |                               |

合 計 9 社 20 名 (3ヶ月20名)

東京国形化学工業 (株式会社) 受入名簿 (平成4年9月10日)

平成4年9月1日  
日経経済協会

J I C A 分 (最終確定分)

社団法人

| 研修<br>NO | 研修<br>氏名 | 予定者<br>企業名  | 受入<br>企業名 | 住<br>住所                         | 日<br>所                           | 本<br>企<br>業  |               |        | 備<br>考              |
|----------|----------|-------------|-----------|---------------------------------|----------------------------------|--------------|---------------|--------|---------------------|
|          |          |             |           |                                 |                                  | 電<br>話       | 窓<br>口        | 期<br>間 |                     |
| 1        | 堀永智      | 馬山精密金型      | 外山工業(株)   | 〒955 新潟県三条市南四日町3-6-43           |                                  | 0256-33-0272 | 専務取締役 外山 博    | 3      |                     |
| 218      | 金榮文      | 宇慶産業(株)     | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 6        | 李東池      | 世進機械(株)     | 荏原工機(株)   | 〒517 三重県鈴鹿市高岡町2470              |                                  | 0583-83-8700 | 総務部長 伊藤 善教    | 6      |                     |
| 18       | 金徳深      | 極東産業機械(株)   | 朝ニッテ      | 〒578 大阪府東大阪市吉田4-7-17            |                                  | 0729-61-2181 | 貿易課長 石本 道雄    | 3      |                     |
| 21       | 尾鍾佑      | 明和工業(株)     | 朝大盛鉄工所    | 〒736 広島県安芸郡海田町南本町2-38           |                                  | 082-822-4484 | 総務課長 笠行 謙之    | 3      |                     |
| 22       | 李永添      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 23       | 鄭然泰      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 24       | 白登吉      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 25       | 藤龍詰      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 26       | 崔金次      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 27       | 韓錫福      | RANEE 精密(株) | 伊加藤製作所    | 〒509-02岐阜県可児市谷迫間短ヶ丘2-16         |                                  | 0574-63-1131 | 専務取締役 伊藤 保    | 3      | 6月受入れ2名             |
| 28       | 崔榮祥      | "           | "         | "                               | 中川並39-1<br>〒566 大阪府摂津市島岡本町4-6-16 | "            | "             | 3      |                     |
| 53       | 金元彦      | 幸原金型精工(株)   | 朝大日金型製作所  | 〒566 大阪府摂津市島岡本町4-6-16           |                                  | 0726-53-2222 | 常務取締役 東 滋     | 3      | 研修地<br>大阪工場<br>仙台工場 |
| 54       | 李正一      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      | 研修系<br>見あり          |
| 55       | 李潤重      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 56       | 金正松      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 57       | 金命英      | 大國産業(株)     | 富士シート(株)  | 〒561 大阪府豊中市笠南町東2-4-6            |                                  | 06-332-3333  | 業務課次長 小田 好孝   | 3      | 6月受入れ3名             |
| 58       | 許在宣      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 59       | 金榮深      | "           | "         | "                               |                                  | "            | "             | 3      |                     |
| 60       | 李煥源      | "           | 東名化成(株)   | 〒470-01愛知県愛知郡日進町大字米野木<br>字細口1-6 |                                  | 05617-3-1212 | 取締役総務部長 徳山 忠臣 | 3      |                     |

| 研修<br>NO | 研修予定者 |                           | 受 入 日                   |                           |              |              |                            | 本 企 業 |                         |  | 備 考 |
|----------|-------|---------------------------|-------------------------|---------------------------|--------------|--------------|----------------------------|-------|-------------------------|--|-----|
|          | 氏名    | 企業名                       | 企業名                     | 住 所                       | 電 話          | 電 話          | 電 話                        | 口     | 期 間                     |  |     |
| 61       | 金 敏 俊 | 大 國 産 業 株 式 有 限 公 司       | テ ル タ 工 業 株 式 有 限 公 司   | 〒735 広島県安芸郡府中町新地1-14      | 082-282-8213 | 082-282-8213 | 辻山 郁                       | 3     | 研 修 他<br>本社工場又は<br>防府工場 |  |     |
| 62       | 福 菜 俊 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 64       | 陸 浩 招 | 特 一 設 計 株 式 有 限 公 司       | 旭 サ ナ ク 株 式 有 限 公 司     | 〒488 愛知県豊田県豊田市旭前5050      | 0561-52-0718 | 0561-52-0718 | 海外新橋室長<br>菅田 弘             | 3     |                         |  |     |
| 65       | 金 哲 彦 | "                         | 柳 音 戸 工 作 所<br>(八本松工場)  | 〒739-01 広島県東広島市八本松町飯田1844 | 0824-28-2211 | 0824-28-2211 | 総務課長<br>松田 健彦              | 3     |                         |  |     |
| 66       | 櫻 貴 弘 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 80       | 藤 榮 晴 | 柳 東 寶 株 式 有 限 公 司         | 広 島 精 密 工 業 株 式 有 限 公 司 | 〒732 広島県広島市南区大州2-5-13     | 082-281-6451 | 082-281-6451 | 常務取締役<br>森岡 昭三             | 3     | 6月受入れ2名                 |  |     |
| 97       | 朴 坤 慈 | 柳 和 信 T E C H 株 式 有 限 公 司 | 柳 日 本 プ レ ス 株 式 有 限 公 司 | 〒721 広島県福山市箕沖町86          | 0849-53-5335 | 0849-53-5335 | 総務部長<br>北島 一成              | 3     | JICA希望                  |  |     |
| 99       | 崔 昌 基 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 98       | 河 治 弘 | "                         | 山 川 工 業 株 式 有 限 公 司     | 〒416 静岡県富士市五味島19-1        | 0545-62-5024 | 0545-62-5024 | 人材課長<br>鈴木 貞義              | 3     |                         |  |     |
| 100      | 金 錠 彦 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 102      | 柳 敬 典 | 柳 和 新 製 作 所 株 式 有 限 公 司   | 柳 ヨ ロ 又 株 式 有 限 公 司     | 〒222 神奈川県横浜市港北区根郷3-7-60   | 045-543-6800 | 045-543-6800 | 取締役総務部長<br>橋田 雅弘           | 3     |                         |  |     |
| 103      | 崔 永 大 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 104      | 中 九 鳳 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 105      | 梁 照 現 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 106      | 李 文 錫 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 107      | 金 東 賢 | 宇 須 工 業 株 式 有 限 公 司       | 中 部 冷 間 株 式 有 限 公 司     | 〒444 愛知県岡崎市針崎町字フクロ12      | 0564-51-1659 | 0564-51-1659 | 代表取締役<br>菅沼 汎              | 3     |                         |  |     |
| 114      | 崔 明 植 | 釜 山 精 機 株 式 有 限 公 司       | プ ラ ザ - 工 業 株 式 有 限 公 司 | 〒467 愛知県名古屋市中区瑞穂区河岸1-1-1  | 052-824-2641 | 052-824-2641 | 7A/B機器営業部<br>専業部長<br>平田 圭一 | 6     |                         |  |     |
| 115      | 林 文 澤 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 116      | 金 政 宣 | "                         | "                       | "                         | "            | "            | "                          | 3     |                         |  |     |
| 122      | 李 炳 俊 | 柳 京 熙 産 業 株 式 有 限 公 司     | 柳 富士テクノニカ 株 式 有 限 公 司   | 〒411 静岡県駿東郡清水町約路20        | 0559-77-2301 | 0559-77-2301 | 管理部長<br>佐野 孝               | 6     |                         |  |     |

| 研修NO | 研修者   |                 | 受入日                                 |  |                              |            | 本 金 費              |   |  |  | 考 査 |
|------|-------|-----------------|-------------------------------------|--|------------------------------|------------|--------------------|---|--|--|-----|
|      | 氏名    | 企業名             | 企業名                                 | 住 所  | 電 話                          | 意 義        | 口 期 間              |   |  |  |     |
| 131  | 金白 隆  | 宇星 益 殿          | 物品川 誘 造                             | 〒940 新潟県長岡市宮下420-6                         | 0258-24-7750                 | 総務部長       | 片桐 晴男              | 3 |  |  |     |
| 148  | 塩 登 林 | 翠林益鋼工業社         | 物 ナ ガ ト                             | 〒792 広島県広島市南区大州3-6-24                      | 082-282-4361                 | 技術開発部長     | 加城 正義              | 3 |  |  |     |
| 157  | 張 源 圭 | 物新 豊            | "                                   | "  | "                            | "          | "                  | 3 |  |  |     |
| 149  | 金 賢 植 | 造合精工 物          | 寒 洋 庄 造 物                           | 〒371-01 群馬県前橋市島取町157-2                     | 0272-69-2211                 | 取締役社長      | 稲 維 秀 夫            | 3 |  |  |     |
| 155  | 朴 炳 洙 | 物 國 進 設 理       | 物 グ イ ト ウ                           | 〒334 埼玉県川口市本郷4-1-1                         | 0482-83-5821                 | 専務取締役      | 大 藤 雅 史            | 3 |  |  |     |
| ※163 | 金 謙 杰 | 殿 徳 熱 成 理       | 昭 和 熱 成 理 物                         | 〒196 東京都昭島市郷地町3-7-4                        | 0425-41-2147                 | 工場長        | 塩 畑 道 生            | 3 |  |  |     |
| 164  | 朴 鍾 台 | 突 林 産 業 物       | 物 エ フ ナ ッ ク                         | 〒346-01 埼玉県南埼玉郡宮浦町昭和沼19                    | 0480-85-5211                 | 海外生産管理     | 若 林 浩 一            | 3 |  |  |     |
| 165  | 金 景 添 | "               | "                                   | "  | "                            | "          | "                  | 3 |  |  |     |
| 176  | 徐 高 錫 | 大 韓 NOBLE 磁 子 物 | 帝 國 通 信 工 業 物                       | 〒211 神奈川県川崎市中原区刈宿335                       | 044-422-3171                 | 総務部長       | 共 関 賢 二            | 3 |  |  |     |
| 177  | 申 容 澤 | "               | "                                   | "  | "                            | "          | "                  | 3 |  |  |     |
| 180  | 張 銀 煥 | 大 同 CABLE 電 業 物 | 日 本 ケーブル 物                          | 〒665 兵庫県宝塚市栄町1-12-28                       | 0797-85-2500                 | 総務部長       | 竹 安 一 郎            | 3 |  |  |     |
| 181  | 洪 承 然 | "               | "                                   | "  | "                            | "          | "                  | 3 |  |  |     |
| 182  | 金 允 基 | "               | "                                   | "  | "                            | "          | "                  | 3 |  |  |     |
| 183  | 朴 英 原 | "               | "                                   | "  | "                            | "          | "                  | 3 |  |  |     |
| 184  | 李 相 錫 | "               | "                                   | "  | "                            | "          | "                  | 3 |  |  |     |
| ※187 | 羅 承 煥 | 建 興 電 氣 物       | (至口)<br>東京自動車物<br>東京王子物<br>(野施) 王子物 | 〒116 東京都荒川区西尾久7-28-1<br>〒114 東京都北区王子5-13-4 | 03-3893-8631<br>03-3914-0881 | 社 長<br>社 長 | 谷 口 幸 生<br>齊 藤 孝 致 | 6 |  |  |     |

| 研修<br>NO | 研修予定者 |            | 受入               |         | 日                         |              | 本 |                  | 業      |   | 備考      |
|----------|-------|------------|------------------|---------|---------------------------|--------------|---|------------------|--------|---|---------|
|          | 氏名    | 企業名        | 企業名              | 住       | 所                         | 電            | 話 | 意                | 口      | 期 |         |
| 193      | 安 恭 鈴 | 御宇道OHM社    | 御宇道電線事業本部        | 〒105-01 | 東京都港区芝浦1-1-1              | 03-3457-4558 |   |                  |        | 6 |         |
| 194      | 益 準 雄 | "          | "                | "       | "                         | "            |   | 交通事業部<br>交通企画室課長 | 中田 聖次  | 6 |         |
| 195      | 益 吉 重 | "          | "                | "       | "                         | "            |   | CSC 事業部<br>業務部次長 | 佐分利 浩一 | 6 | 6月受入れ2名 |
| 198      | 中 諒 根 | 理星 S M K ㈱ | S M K ㈱          | 〒142    | 東京都品川区戸越6-5-5             | 03-3785-1111 |   | リ-グ-副参事          | 木村 健一  | 3 |         |
| 204      | 李 秉 勛 | 國際電熱工業㈱    | 松下電器産業㈱          | 〒573    | 大阪府枚方市菊丘南町2-10            | 0720-44-7254 |   | 機械事業部<br>企画担当部長  | 久慈 恒尚  | 3 |         |
| 205      | 朴 權 熙 | 東洋機械㈱      | 日本エレクトロニクス㈱      | 〒651    | 兵庫県神戸市中央区御幸通7-1-12        | 078-251-8106 |   | 海外営業             | 植野 敏   | 3 |         |
| 206      | 姜 敏 洙 | "          | "                | "       | "                         | "            |   |                  |        | 3 |         |
| 221      | 姜 聖 元 | ㈱ T M C    | 才力ノ電機㈱           | 〒203    | 東京都東久留米市金山町2-8-18         | 0424-71-8316 |   |                  |        | 3 |         |
| 222      | 金 秉 銀 | "          | "                | "       | "                         | "            |   |                  |        | 3 |         |
| 227      | 高 永 周 | 大徳電子㈱      | ㈱ 大昌電子           | 〒145    | 東京都大田区田園調布2-16-5          | 03-3725-1501 |   | 総務部係長            | 上田 賢   | 3 |         |
| 228      | 金 伯 俊 | "          | "                | "       | "                         | "            |   |                  |        | 3 |         |
| 230      | 林 昌 吉 | "          | "                | "       | "                         | "            |   |                  |        | 3 |         |
| 231      | 艾 振 浩 | "          | "                | "       | "                         | "            |   |                  |        | 3 |         |
| 238      | 李 宣 興 | 前造産業㈱      | 日本曹達㈱            | 〒100    | 東京都千代田区大手町2-2-1<br>新大手町E1 | 03-3245-6168 |   | 海外二部海外課長         | 鈴木 範良  | 3 |         |
| 239      | 朴 容 錫 | "          | "                | "       | "                         | "            |   |                  |        | 3 |         |
| 242      | 根 莚 植 | 友星化学工業㈱    | 工業技術院<br>化学技術研究所 | 〒305    | 茨城県つくば市東1-1               | 0298-54-4430 |   | 精密化学部長           | 白田 利雄  | 3 | JICA受入れ |
| 270      | 李 成 熙 | 秀成ゴム化学㈱    | 淡路産業㈱            | 〒583    | 大阪府羽曳野市駒ヶ谷5-43<br>中小企業団地内 | 0729-58-1951 |   | 専務取締役            | 山田 将敏  | 3 |         |

| 研修<br>NO | 研修予定者 |             | 受入日      |                         |              |            | 企業    |    |     |              | 期<br>間 | 備<br>考 |         |
|----------|-------|-------------|----------|-------------------------|--------------|------------|-------|----|-----|--------------|--------|--------|---------|
|          | 氏名    | 企業名         | 企業名      | 住 所                     | 電 話          | 登 録        | 口     | 氏名 | 職 位 | 電 話          |        |        |         |
| 273      | 柳永基   | フクワの食品(株)   | 長野味崎(株)  | 〒386 長野県上田市天神3-9-29     | 0268-24-7771 | 常務取締役製造本部長 | 岡 致敏  |    |     | 0268-24-7771 | 岡 致敏   | 3      |         |
| 274      | 元 肇   | 名 家 食 品 株   | "        | "                       | "            | "          | "     |    |     | "            | "      | 3      |         |
| 275      | 朴大登   | "           | 棚橋食品(株)  | 〒522 滋賀県彦根市平田町1128      | 0749-23-0077 | 専務取締役      | 棚橋 勝造 |    |     | 0749-23-0077 | 棚橋 勝造  | 3      |         |
| 276      | 池 龍 淳 | 柳加のり/新鮮食品   | "        | "                       | "            | "          | "     |    |     | "            | "      | 3      |         |
| 280      | 朴 純 亨 | 正 本 産 業 (株) | 松原紙器(株)  | 〒485 愛知県小牧市小本1-1        | 0568-72-2325 | 総務部長       | 岡田勝太郎 |    |     | 0568-72-2325 | 岡田勝太郎  | 3      | 6月受入れ1名 |
| * 281    | 吳 昌 監 | 三 元 精 工 社   | 柳小林金型工業所 | 〒959-11 新潟県南蒲原郡柴町帯織9237 | 0256-45-5060 | 代表取締役      | 小林 満  |    |     | 0256-45-5060 | 小林 満   | 6      |         |
| * 283    | 柳 承 宅 | "           | "        | "                       | "            | "          | "     |    |     | "            | "      | 6      |         |

(注) ※印は研修指図書制の捺印を要する企業

以 上 30名  
3 月 7 名  
6 月 9 名

国際研修生（技術能工）受入名簿（平成4年9月期）

A O T S 分

平成4年9月1日  
社団法人 日経経済協会

（最終決定分）

| 研修<br>NO | 研修予定者 |                               | 受入日                                     |                        |   |              | 企業              |    |                         | 備考 |
|----------|-------|-------------------------------|---|------------------------|---|--------------|-----------------|----|-------------------------|----|
|          | 氏名    | 企業名                           | 企業名                                     | 住                      | 所 | 電話           | 窓口              | 期間 |                         |    |
| 12       | 文 州 塔 | 大 栄 工 業 株 式 有 限 公 司           | 大 塚 精 工 株 式 有 限 公 司                     | 〒503 岐阜県大垣市浅西3-92-1    |   | 0584-89-5811 | 総務課長 岡部 正義      | 3  |                         |    |
| 13       | 申 龍 柱 | "                             | "                                       | "                      | " | "            | "               | 3  |                         |    |
| 67       | 劉 毅 皓 | 宇 信 精 工 株 式 有 限 公 司           | "                                       | "                      | " | "            | "               | 3  |                         |    |
| 171      | 李 斌 炳 | 京 仁 電 子 株 式 有 限 公 司           | "                                       | "                      | " | "            | "               | 3  |                         |    |
| 15       | 金 皇 彬 | 信 一 精 密 株 式 有 限 公 司           | マツダ工業株<br>滋賀事業本部                        | 〒526 滋賀県彦根市三和町7-35     |   | 0749-65-3019 | 滋賀研修所々長 増田 正幸   | 3  | 2会談医<br>バス・トイレ<br>共同    |    |
| 16       | 姜 才 球 | "                             | "                                       | "                      | " | "            | "               | 3  |                         |    |
| ※36      | 金 克 秀 | 朝 成 株 式 有 限 公 司               | (窓口) 志賀<br>エフエフ株<br>(実施) 志賀機械<br>工業株    | 〒448 愛知県刈谷市一色町2-4-5    |   | 0566-81-1441 | 海外業務室主任担当員 杉浦 尚 | 3  | 6月受入れ3名                 |    |
| 39       | 金 澈 益 | 朝 金 旦 ENGINEERING 株 式 有 限 公 司 | 新 日 本 特 機 株 式 有 限 公 司                   | 〒432 静岡県浜松市大久保町1349    |   | 053-485-5121 | 常務取締役 松下 正敏     | 3  | 6月受入れ1名<br>AOTS希望       |    |
| 43       | 李 雨 直 | 朝 三 康 精 密 株 式 有 限 公 司         | 川 鉄 地 産 機 械 株 式 有 限 公 司                 | 〒541 大阪府大阪市中央区今橋4-3-22 |   | 06-201-3001  | 総務課長 振田 健之      | 3  | 6月受入れ3名                 |    |
| 166      | 甲 貞 秀 | 韓 國 CORE 株 式 有 限 公 司          | "                                       | "                      | " | "            | "               | 3  |                         |    |
| 93       | 朴 庸 植 | 昌 原 氣 化 器 工 業 株 式 有 限 公 司     | 朝 日 本 気 化 器 製 作 所 千 代 子 工 業 株 式 有 限 公 司 | 〒141 東京都品川区北品川5-1-12   |   | 0462-85-0229 | 営業部主任 岩上 正幸     | 3  | 一般研修は<br>東京を希望<br>研修は厚木 |    |
| 94       | 崔 哲 龍 | "                             | "                                       | "                      | " | "            | "               | 3  |                         |    |
| 130      | 沈 文 輔 | 東 益 産 業 株 式 有 限 公 司           | 朝 カ ワ イ 化 工 株 式 有 限 公 司                 | 〒143 東京都大田区京浜島2-3-2    |   | 03-3790-8121 | 総務課長 塩川 真市      | 3  | 6月受入れ1名                 |    |
| 160      | 李 明 求 | 東 益 産 業 株 式 有 限 公 司           | 坂 本 産 工 株 式 有 限 公 司                     | 〒731-05 広島県高田郡言田町竹原515 |   | 08264-3-1211 | 専務取締役 坂本 伸幸     | 3  | 6月受入れ1名                 |    |
| 211      | 李 在 夏 | 汎 韓 電 機 株 式 有 限 公 司           | 光 洋 電 子 工 業 株 式 有 限 公 司                 | 〒187 東京都小平市天俣町1-171    |   | 0423-41-7711 | 海外部次長 清水 正之     | 3  |                         |    |

| 研修<br>NO | 研修予定者 |           | 受入日                           |              | 本企業     |              |        | 業<br>口<br>期<br>間 | 備<br>考  |
|----------|-------|-----------|-------------------------------|--------------|---------|--------------|--------|------------------|---------|
|          | 氏名    | 企業名       | 住<br>所                        | 電<br>話       | 職<br>位  | 電<br>話       | 業<br>口 |                  |         |
| 213      | 宋 京 梁 | 韓國端子工業(株) | 〒222 神奈川県横浜市港北区梅町3-7-80       | 045-543-1511 | 取締役     | 045-543-1511 | 高城 敏   | 3                | 6月委入れ3名 |
| 216      | 崔 光 五 | "         | "                             | "            | "       | "            | "      | 3                |         |
| 232      | 田 菜 柱 | (株)新昌電機   | 〒480-01 愛知県丹羽郡大口町大字豊田<br>字野田1 | 0587-95-5217 | 人事部教育課長 | 0587-95-5217 | 山本 茂   | 3                | AOTS希望  |
| 233      | 葉 清 福 | "         | "                             | "            | "       | "            | "      | 3                |         |
| 234      | 真 相 琴 | "         | "                             | "            | "       | "            | "      | 3                |         |

(注) ※印は研修指導体制の抜付を要する企業

以上 20名  
会 員 3ヵ月



I-2-(11) 実習状況視察会社リスト

FACSIMILE 送信状

平成 4 年 9 月 14 日

書類を送付致しますので、宜しくご査収の程  
お願い申し上げます。

|   |           |   |             |
|---|-----------|---|-------------|
| TO (受信先)<br>国際協力事業団<br>研修先ニ課<br>源派代理<br>鈴木 晃 殿  |           | FROM (発信先)<br>社団法人 日韓経済協会<br>発信者名 小野<br>TEL:03-3222-0622 FAX:03-3222-0559 |             |
| (件名) 実習状況視察会社 リストアツポウの件   |           | (合本票) 枚   |             |
| (備考)  |           |   |             |
| 本年9月受入れの韓国技術研修生受入れ会社の中で、実習状況の<br>視察を要すると思われる会社をリストアップしました。この基礎に<br>ついては、とくに根拠があるわけではなく、返信用紙、電話連絡等<br>による実務処理上の連絡によるものです。よろしくお取り扱いし<br>ます。 |           |   |             |
| 記   |           |   |             |
| 研修番号  | 会社名       | 研修番号  | 会社名         |
| 18  | (株) ニッパ   | 155   | (株) ダイトラ    |
| 27, 28  | (有) 加藤製作所 | 163   | 昭和熱処理(株)    |
| 64  | 旭サナック(株)  | 187   | 東来自動機(株)    |
| 98, 100   | 山リ工業(株)   | 221, 222  | オカノ電機(株)    |
| 107   | 中部冷向(株)   | 227, 229<br>230, 231  | (株) 大昌電子    |
| 122   | (株) 富士テラカ | 275, 276  | 棚橋食品(株)     |
| 145, 157  | (株) ナガト   | 281, 283  | (株) 小林金器工業所 |



研 修 指 導 体 制

|  |   |                         |       |              |
|--|---|-------------------------|-------|--------------|
| 研修<br>受入<br>窓口<br>会社                       | 会社名   | 株式会社小林金型工業所             | 従業員数  | 27名          |
|  | 社長名   | 小林 満                    |       |              |
|  | 住所  | 〒959-11 新潟県南蒲原郡栄町帯織9237 |       |              |
|  | 電話番号  | 0256 45-5060            | FAX番号 | 0256 45-5068 |
| 研修<br>実施<br>会社                             | 会社名   |                         | 従業員数  | 名            |
|  | 社長名   | 岡 上                     |       |              |
|  | 住所  | 〒                       |       |              |
|  | 電話番号  |                         | FAX番号 |              |
| 研修生数                                       | 2名  | 韓国派遣企業                  | 三元精工社 |              |
| 研修指導員                                      | (正) 役職代表取締役氏名小林 満 (勤続21年)<br>(副) 役職専務取締役氏名小林 栄 (勤続20年)  |                         |       |              |
| 今回、研修生<br>受入れに至る<br>いきさつ<br>(できるだけ<br>詳しく) | 現在、当社小林金型工業所と韓国三元精工社とは金型の取引がカン定です(当社発注)。三元精工社の機械設備は抜群で、加工及び加工管理技術の莫大が有り、多くの技術レベル向上の目的と以て、三元精工社の技術社員を研修生として受け入れたいと考えており、(三元社長も了解済み)。 |                         |       |              |
| 研修成果の<br>確認方法                              | 該当項目に○印をつけて下さい。<br>① 日誌、週報、月報<br>(ロ) 定例ミーティング(毎日・週1回)<br>(ハ) その他(具体的に)  |                         |       |              |

## 研 修 計 画 書

| 月 日        | 研 修 内 容  | 研 修 指 導 員 氏 名                                  |
|------------|--|--|
| 9 19       | ◎製造行程研究<br><ul style="list-style-type: none"> <li>社内社員会社内に於けるあいさつ及び社外人(仕入先取引先)等に対する接し方</li> <li>金型材、入庫、管理のやり方研修</li> <li>購入工具類等雜品搬入管理伝票処理等のやり方研修</li> <li>作業伝票 作業集計処理等生産管理のやり方研修</li> <li>(金型みかき仕上げ 金型組立補佐)作業を通じて金型部造、機械加工の精密度、正確度の研修</li> </ul> | 担当研修指導員<br>◎小林 満<br>坂井佐千子                      |
| 10 31      | ◎金型製造用機械運転<br><ul style="list-style-type: none"> <li>CADで作成された図面に依り、フライス盤で金型部造の切削、穴明け加工を研修</li> <li>フライス盤で金銅材及グラファイトの電極切削加工を研修</li> <li>CADで作成された金型部造図に依り、金型部造の放電加工、ワカホ加工を研修</li> <li>金型部造を組み込み、クレーン及型合機により金型組立て、調整のやり方研修</li> </ul>             | 担当研修指導員<br>◎小林 強<br>坂垣 輝行<br>研修 永井 重<br>坂垣 真理子 |
| 2 1        | ◎CAD, CAM, PROGRAM<br><ul style="list-style-type: none"> <li>倉敷機械製のCADを使用して、金型部造図、部造電極図の作成を研修</li> <li>ガラスのプロトタイプ製、CAD, CAM, EXでの金型図、加工データの作成方法を研修</li> </ul>  | 担当研修指導員<br>◎小林 孝<br>久保 浩二<br>小柳 健史             |
| 2 8        | ◎図面のフローシカから出し方、図面でのやり方研修   |  |
| 2 9        | ◎CNCジーンツの運転<br><ul style="list-style-type: none"> <li>NCジーンツを使用して、金型部造、モルトスエスの切削、掘り込み穴明け加工を研修</li> </ul>   | 担当研修指導員<br>◎小林 学<br>阿部 春夫                      |
| 2 23<br>24 | 研修総括(質疑応答、問題点、フィードバック)   | 担当研修指導員<br>小林 満<br>小林 強                        |
| ※          | 研修生は毎日研修日誌をつけ、翌朝 朝礼時に、担当指導員にサインシートを返せることとする。又研修期間中に於ける休日のパナソニック等のキャンパシは一切禁止とする。  |  |